昭和43年4月23日第3種郵便物認可 令和6年11月1日発行 毎月1日発行 通巻862号

ロータリーの友 Rotary

11
2024
November

JAPAN
www.rotary-no-tomo.jp

ロータリー財団月間

ロータリー財団 始まりと今

私のロータリーのマジック

Rotary

2024年12月15日までにご登録・お支払いいただくと、割引料金が適用されます。

convention.rotary.org

つながりを築く

可能性を解き放つ

インスピレーションを呼び起こす

ロータリー国際大会

ロータリーのマジックがいっぱい

2025年6月21日～25日　カルガリー（カナダ）

Rotary

CALGARY 2025

CONTENTS

ロータリーの友 Rotary JAPAN www.rotary-no-tomo.jp 11 NOV. 2024

11月は ロータリー財団月間
11月5日を含む1週間は 世界インターアクト週間

RI ＲＩ会長メッセージ ……4
ＲＩ会長 ステファニー A. アーチック

特集 ロータリー財団月間……7
ロータリー財団
始まりと今

ロータリー財団の父 アーチ・クランフ

アーチ・クランフ・ソサエティ

ＡＫＳメンバーの声
岡山南ＲＣ 延原 正／行田さくらＲＣ 細井保雄

寄付はどこからどれだけ集まって
何に使われるのか？

END POLIO NOW …… 14
2つのポリオ常在国 そして
ポリオ根絶にとって最も重要な4つの地域
ROTARY 10月号から

世界インターアクト週間 …… 16
ここがすごい！
日本初インターアクトクラブの強み
仙台育英学園インターアクトクラブ

THE PARTNER —— 探訪② …… 18
RIJYEM（ライジェム）

私のロータリーのマジック① ……20

よねやまだより …… 26
Campus & Diary ①
ソリマン ゼヤド アイマン アブダラ アブエルフェト

ELEVATE ROTARACT …… 34
岡山理科大学ローターアクトクラブ

NEW GENERATION …… 35
ローテックス 神谷優李／インターアクター 飯塚万悠子

6 ●ロータリーとは
28 ●People of action around the globe
30 ●ROTARY AT WORK
37 ●パズル de ロータリー／詰め碁
38 ●エバンストン便り
40 ●財団管理委員長からのメッセージ RI
●2025年国際大会 RI
41 ●2025－26年度『ロータリーの友』表紙を飾る絵大募集！／パズルの答え／詰め碁の答え
42 ●投稿規定
44 ●お知らせ 新ロータリー衛星クラブ／『友』誌ご購読数変更についてのお願い／地区別クラブ数・会員数一覧表／『友』12月号主要記事予定
45 ●日本ロータリー分布図／奥付

● 本誌中のＲＩは国際ロータリー、ＲＣはロータリークラブ、ＲＡＣはローターアクトクラブ、ＩＡＣはインターアクトクラブの略です。
● 縦組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。 ●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。
● 公式ロゴ、誇りのシンボル、簡易公式ロゴ、およびROTARYは、国際ロータリーが保有する商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。

Photograph by Lucy Hewett

A solid Foundation

One of Rotary's greatest strengths is the ability of our members to come together to create lasting change, and The Rotary Foundation helps us transform dreams of change into reality.

From eradicating polio to building peace, much of the work we do around the world would not be possible without our continued support of our Foundation.

The cause of peace is especially important to me, and one of the most effective ways we build peace is our Rotary Peace Fellowship — a product of The Rotary Foundation. The program helps current and aspiring peace and development professionals around the world learn how to prevent and how to end conflict.

Thanks to a $15.5 million gift from the Otto and Fran Walter Foundation, we can continue supporting peacebuilders in more regions with the next Rotary Peace Center, at Bahçeşehir University in Istanbul.

Opening yet another peace center is a monumental achievement that we will celebrate at the 2025 Rotary Presidential Peace Conference in Istanbul.

The three-day conference 20-22 February will highlight the many ways our family of Rotary advocates for peace. Keynote speakers, panel discussions, and breakout sessions will allow us to share ideas about building peace and foster meaningful conversations about promoting peace everywhere.

Registration for the Presidential Peace Conference is open. I hope to see you there, but if you can't make it, our Foundation offers so many ways to change the world for the better. November is Rotary Foundation Month, a great time to get to know your Foundation better and pursue causes that appeal to you.

Global grants support large international activities with sustainable, measurable outcomes in Rotary's areas of focus. By working together to respond to pressing community needs, clubs and districts strengthen their global partnerships.

District grants fund small-scale, short-term activities that address needs in your community and in communities abroad. Each district chooses which activities it will fund with these grants.

Our Foundation can even help you support our wonderful youth programs, including Rotary Youth Exchange, Rotary Youth Leadership Awards, and Interact.

Your gifts to our Foundation also make Programs of Scale possible. These are long-term projects that seek to solve otherwise intractable problems.

To ensure these good works continue beyond our lifetimes, it is up to us to reach our ambitious Rotary Endowment goal of $2.025 billion by 30 June 2025.

The *Magic of Rotary* does not appear out of nowhere. We create the magic with every new member inducted, every project completed, and every dollar donated to our Foundation.

Please join me in supporting The Rotary Foundation, and together, we will change the world for the better.

Donate to The Rotary Foundation at **rotary.org/donate.**

Register for the 2025 Rotary Presidential Peace Conference at **rotary.org/istanbul25.**

STEPHANIE A. URCHICK
President, Rotary International

PRESIDENT'S MESSAGE

RI会長メッセージ

RI指定記事

強固な基盤

ロータリーの大きな強みの一つは、会員が一体となって永続的な変化を生み出す力です。そしてロータリー財団は、変化という夢を実現させるのを支えます。

ポリオの根絶から平和構築に至るまで、私たちが世界中で行っている活動の多くは、財団への継続的な支援なしでは実現できません。

私にとって平和への理念は特に重要ですが平和を築く効果的な方法の一つに、ロータリー財団の産物であるロータリー平和フェローシップがあります。このプログラムは、世界中の平和や開発の専門家とその志望者が、紛争を予防し終結させる方法を学べるよう支援しています。

また、オットー＆フラン・ウォルター財団からの1,550万ドルの寄付のおかげで、トルコのイスタンブールのバーチェシェヒル大学にロータリー平和センターを新設し、さらに多くの平和構築者を支援できるようになりました。

新たな平和センターの開設は非常に大きな成果であり、2025年にイスタンブールで開催されるロータリー会長主催平和会議でも祝います。

2月20～22日に開かれるこの3日間の会議では、ロータリーファミリーが平和を推進するさまざまな方法に焦点を当てます。基調講演、パネルディスカッション、分科会では、平和構築のためのアイデアを共有し、あらゆる場所で平和を推進するための有意義な対話ができるでしょう。

会長主催平和会議への登録は現在受付中です。ぜひ参加いただけることを願っております。参加いただけなくても、財団では世界をよりよく変えるためのさまざまな方法を提供しています。11月はロータリー財団月間です。この機会にぜひ財団についてより良く知り、関心のある活動を追求してはいかがでしょうか。

グローバル補助金は、ロータリーの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。地域の切実なニーズに応えるために協力することで、クラブと地区はグローバルなパートナーシップを強化します。

地区補助金は、地域や海外の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援します。補助金資金の配分は、各地区が決定します。

財団は、ロータリー青少年交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム（ＲＹＬＡ）、インターアクトなどの素晴らしい青少年プログラムの実施においても支援を提供します。

また財団への寄付は、大規模プログラムも可能にします。これらは、通常では解決困難な問題に取り組むための、長期的なプロジェクトです。

このような素晴らしい活動を続けていくことを確実にするためには、2025年6月30日までに20億2,500万ドルを集めるというロータリー恒久基金の意欲的な目標を達成しましょう。

「ロータリーのマジック」はふいに現れるものではありません。それは、私たちが新会員を迎えるたび、プロジェクトを終えるたび、財団に寄付するたびに生み出されるのです。

ロータリー財団への支援にご協力ください。そして、力を合わせてより良い世界を築いていきましょう。

ロータリー財団への寄付は、**rotary.org/donate** から
2025 年ロータリー会長主催平和会議の参加登録は、
rotary.org/istanbul25 から行えます

ステファニー A. アーチック
2024－25年度 国際ロータリー（ＲＩ）会長

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするロータリークラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,635、会員総数1,163,664人（2024年9月17日国際ロータリー公式発表）に達しています。このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

なお、世界中のロータリークラブとローターアクトクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,195、会員数83,363人（2024年8月末現在）となっています。

2024－25年度会長テーマ

THE MAGIC OF ROTARY

ロータリーのマジック

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

第1　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；

第2　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；

第3　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；

第4　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1．真実か どうか
2．みんなに公平か
3．好意と友情を深めるか
4．みんなのためになるか どうか

特集　ロータリー財団月間

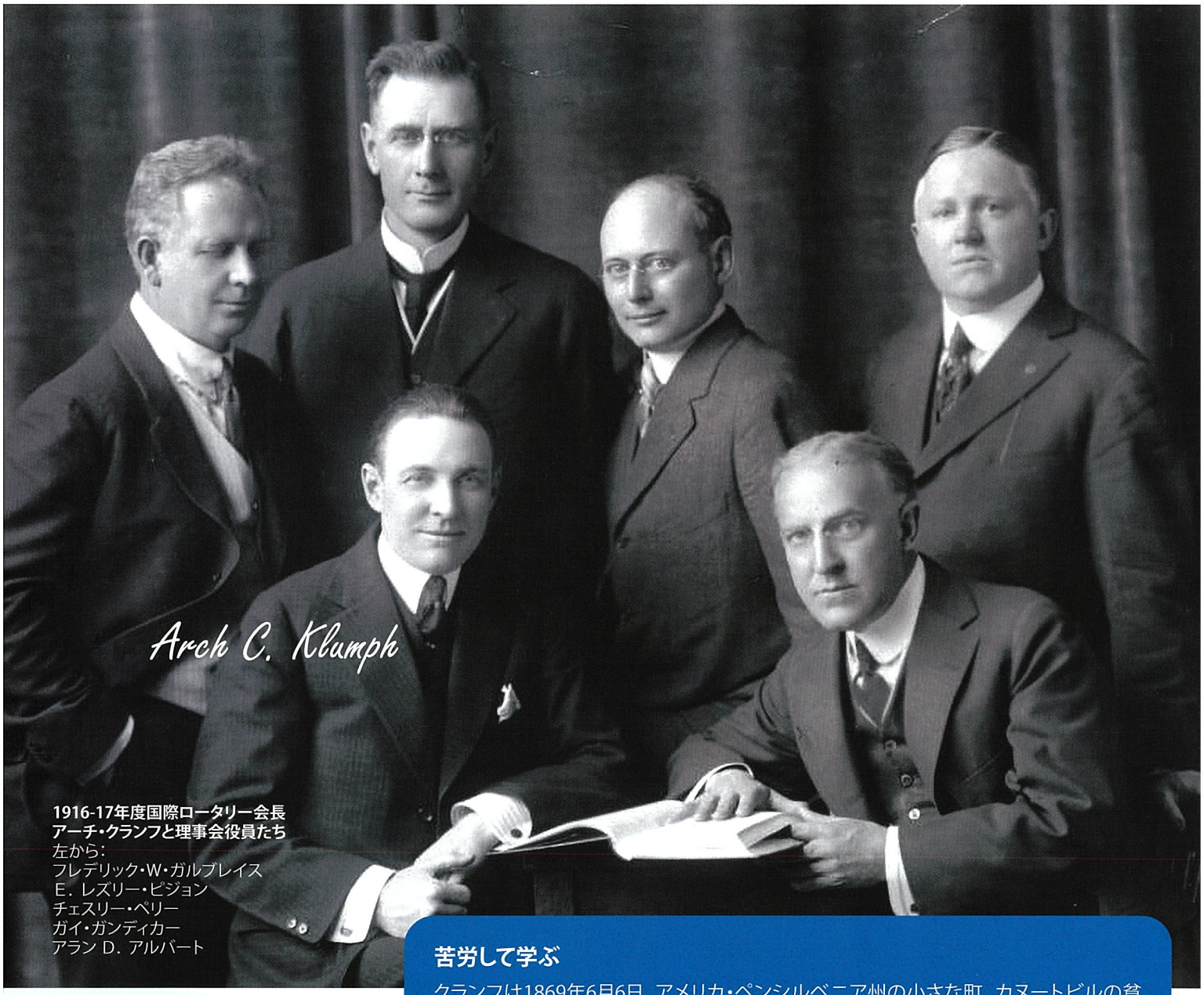
ロータリー財団
始まりと今

アメリカ・イリノイ州エバンストンにある国際ロータリー（ＲＩ）世界本部へ行ったことがありますか？　窓からミシガン湖が望める最上階の18階には、ROTARY INTERNATIONAL HALL OF HONORがあります。ここにはロータリーの創始者、ポール・ハリスの写真とともに、ロータリー財団の創始者であるアーチ・クランフの写真が飾られており、ロータリーにとって、ロータリー財団が重要であることを物語っています。このフロアにはＲＩ会長、ＲＩ会長エレクト、財団管理委員長、事務総長の執務室、そして、ＲＩ理事会・ロータリー財団管理委員会の理事会が行われる会議室があります。

ロータリー財団の父
アーチ・クランフ

ロータリー財団の父　―国際ロータリー（ＲＩ）ウェブサイトより要約
www.rotary.org/ja/history-father-rotary-foundation-arch-klumph

11月はロータリー財団月間です。ロータリーが活動をする上で、ロータリー財団は今や、欠かせないものとなっています。そのロータリー財団の父、アーチ C. クランフとロータリー財団の歩みを振り返りましょう。

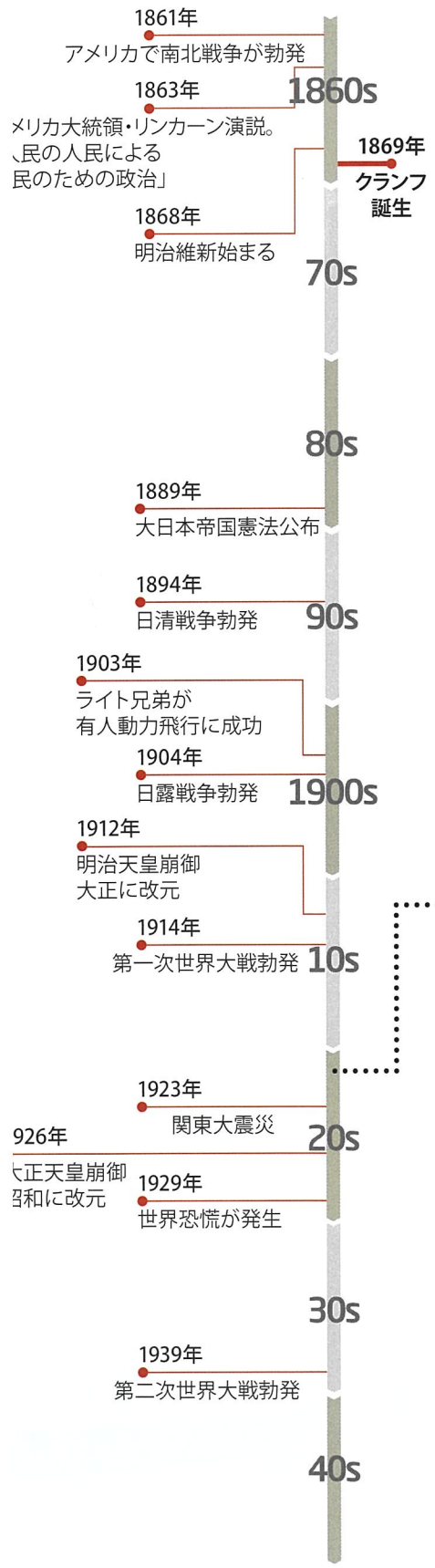


1916-17年度国際ロータリー会長
アーチ・クランフと理事会役員たち
左から：
フレデリック・W・ガルブレイス
E. レズリー・ピジョン
チェスリー・ペリー
ガイ・ガンディカー
アラン D. アルバート

苦労して学ぶ

クランフは1869年6月6日、アメリカ・ペンシルベニア州の小さな町、カヌートビルの貧しい家庭に生まれました。幼い頃、一家はオハイオ州クリーブランドに移り、彼は12歳で学校をやめて仕事に就きました。16歳で材木会社の使い走りになり、自分の意思で、夜間学校に入学。仕事の後、交通費を節約するために、片道6.5kmの距離を歩いて通学しました。

アーチ・クランフが生きた時代



経営手腕の発揮

勤めていた材木会社の経営が傾いた時、クランフはマネジャーに昇進。彼は経営を立て直し、アメリカ中西部の材木業界で最も利益を出す企業に育て上げました。やがて同社を買収、さらに銀行や船会社など数々の企業の社長や副社長を歴任しました。彼は優れた経営者であるばかりではなく、18歳の時に独学で始めたフルートでも才能を発揮。地元のクリーブランド・シンフォニー・オーケストラの演奏家として活躍しました。

ロータリーに入会

1911年、クランフが42歳の時、クリーブランド・ロータリークラブの創立会員となります。職業分類は「材木 ― 卸売ならびに小売」。1913年にはクラブ会長に就任。奉仕活動の資金を確保するために、クラブによる基金の設立を提唱しました。

ロータリーの発展に貢献

その後、クランフは国際ロータリークラブ連合会の新しい定款を起草する委員会の委員長に就任。またロータリーを地区に分割して地区ガバナーの役職を創設するなど、ロータリーの発展にさまざまな貢献をしました。

国際ロータリークラブ連合会の会長になって、財団を提案

ロータリアンになって5年目、クランフは1916－17年度国際ロータリークラブ連合会（現・国際ロータリー）会長に就任。そして任期の終わりに開催されたアトランタ大会（ジョージア州）で、「世界でよいことをする」ための基金をつくろうと提案したのです。この提案は同大会で採択され、ロータリーの基金が生まれました。この基金への最初の寄付は、26ドル50セント。しかしその後の6年間で、基金の残高はようやく700ドルに達する程度でした。クランフが人気が高く、尊敬された指導者であり、彼の提案が人道的救援に役に立つと好意的に受け止められていたにもかかわらず。

EPISODE

1921年、スコットランドのエディンバラで開催された国際大会の後、当時の会長と役員はバッキンガム宮殿で国王・ジョージ5世とその妃メアリー王妃の歓待を受け、クランフもその一行に同行していました。極めて簡素な形で行われた両陛下との拝謁でしたが、両陛下の心からの親しみと魅力に、みんながすぐに打ち解けました。クランフがロータリーの話を始めると、国王はたちまちその話題に引き込まれ、ロータリーの理想と目的について熱く語り合いました。最後に、国王はこう言いました。

“クランフさん、私もロータリアンになりたくなったよ”

クランフは即座に答えました。

“陛下、あなたを引き止める理由は何もありません。ロンドン中のロータリークラブを調べても、キング（王様）という職業に就いている会員は一人もいないでしょうからね”

国王は心から笑いました。

初代財団管理委員長に

1928年の大会で、基金の名称はロータリー財団に改称。管理委員会が結成され、元国際ロータリー（ＲＩ）会長からなる5人の委員で構成される管理委員会が財団を運営することに決まりました。寄付が集まり始め、4年後には5万ドルに達しました。クランフは1935年まで財団管理委員長を務めています。

アーチ・クランフ・ソサエティ

アーチ・クランフのビジョンと先見性をたたえ、ロータリーが創立100周年を迎えた2004－05年度にアーチ・クランフ・ソサエティ（略称ＡＫＳ）が創立されました。以来、ＡＫＳは財団の熱心な支援者をたたえるプログラムとなっています。

ＡＫＳは ロータリー財団から与えられる 最高位の称号

Q　ＡＫＳに入会する（認証される）には？

A　寄付の分類にかかわらず、寄付の累計額が25万ドル以上となった個人、またはご夫妻に対して贈られます。

Q　ＡＫＳメンバーは何人いますか？

A　世界で約1,500人いるＡＫＳメンバーのうち、日本人は60人。この数は、アメリカ（663人）、インド（185人）、台湾（148人）、韓国（127人）に次いで、5番目に多い人数です。

（2023年6月末時点）

Q　ＡＫＳメンバーになるとどうなりますか？

A　認証のピンとペンダントが贈られる他、ＲＩ世界本部の17階にあるギャラリーに、ＡＫＳ会員の肖像が飾られます。国際大会では、本会議場ステージ前方のＡＫＳ専用の席が用意され、ラウンジも利用できます。この他にＲＩの年次報告書が一般会員よりも一足早く届き、ロータリーのシニアリーダーや、特定のトピックに詳しい専門家によるバーチャル講演でロータリーの取り組みや、プログラムに関する詳しい話を聞くことができるなど、いくつかの特典があります。

日本の認証の増加人数（2023－24年度）

認証の種類	増加人数
アーチ・クランフ・ソサエティ（ＡＫＳ）	**6**
メジャードナー（Major Donor）	215
ポール・ハリス・フェロー（ＰＨＦ） マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（ＭＰＨＦ）	7,771
ベネファクター（Benefactor）	417
レガシー・ソサエティ（Legacy Society）	0
遺贈友の会（Bequest Society）	0

＊匿名、レベルアップを含む

2023-24年度各種データ（暫定）

レガシー・ソサエティ：
恒久基金に対し将来に100万ドル以上のご寄付を誓約された個人やご夫妻を認証します。

遺贈友の会：
遺産計画または遺贈を通じて1万ドル以上の寄付を誓約された方を認証するもので、財団の恒久基金として、寄付された元金を使わずに投資収益のみをプログラムに活用します。平和の構築や環境など、希望する分野を支援できる他、2万5000ドル以上でご自身やご家族のお名前を冠した基金を設立し、時代を超えて未来への支援を続けることもできます。

ＡＫＳメンバーの声

延原　　正（岡山南ＲＣ）

父が岡山西ロータリークラブ（ＲＣ）に所属していたのがきっかけで、私は1963年、29歳で同クラブに入会しました。新規事業立ち上げのため一時岡山を離れ、一度退会しましたが、その後、88年に岡山南ＲＣに再入会しました。

2005－06年度に第2690地区ガバナーを務めた後、数々の役職を担いましたが、2012－15年度にポリオ撲滅ゾーンコーディネーター（当時）に就任し、ポリオ根絶のため力を尽くしてきました。息子の正浩も私と同じクラブに入会し、親子三代ロータリアンとなりました。このようにロータリーライフを送れるのも、60年以上連れ添ってくれている妻・敬子のおかげだと思っています。

さて、ロータリーでさまざまな役職に就くうちに、私は特にポリオ根絶活動や水と衛生に関わるプロジェクトに強い思い入れを抱くようになり、積極的に関わるようになりました。具体的には、トンガ王国とベトナムにおける水と衛生プロジェクトに携わりました。それが認められてか、2011－12年度にはロータリー超我の奉仕賞を頂くことができました。

ロータリー財団に対しては、「育てる」という思いがあり支援してきました。ロータリアンである以上は、国際ロータリー（ＲＩ）の歩みの中で生まれたロータリー財団を支援するのは義務です。私たちの寄付はロータリアン一人一人の活動を通して、世界の人々への支援につながっていくと考えます。

地域社会にロータリー活動のインパクトがさらにもたらされるため、寄付がどのように活用されるといいのだろうか？　第二次世界大戦後、経済的貧困が主な課題だった時と比べて、今の課題は大きく変化してきていると感じています。私たちロータリアンに求められるものも変わりゆく時代です。新たなロータリーの姿を示していくのにふさわしい活動に活用されることを願っています。

（第2690地区　岡山県）

細井　保雄（行田さくらＲＣ）

クラブに入会したのは1989年、38歳の時。私にとってロータリーは憧れでした。地元行田市の名士が集まるクラブだったからです。私は創業10年目で事業もまだまだ、人間としても未熟でした。2017－18年度ガバナーを務めましたが、この間学び成長することができました。就任時のＡＫＳ寄付は、感謝の気持ちです。

私はロータリーのモットー「One Profits Most Who Serves Best（最もよく奉仕する者、最も多く報いられる）」。Service Above Self（超我の奉仕）という人間哲学を全うしてきたつもりです。現在、三つの会社を経営し、大きく成長させることができています。

ロータリーの目的の一つが世界平和。日本は資源・エネルギーが少ないので、世界の人々と仲良く交流することが大事です。日本の経済、ＧＤＰは昨年ドイツに抜かれ4位、個人のＧＤＰは1997年の5位から34位に低下しましたが、世界と交流を深め、より豊かな日本になればと思います。

現在の世界情勢は東西大国の冷戦が終わり、混迷と分断の世界にシフト。人権尊重が掲げられて久しいのに、悲惨な紛争、戦争は収束の兆しが見られません。今こそロータリー運動が、ロータリー財団が必要です。第二次世界大戦を経験しながらも、日本はアメリカとの関係が良好です。イスラム諸国とは戦ったことがありません。争いの原因は、①領土、資源、富、性　②宗教、民族　③民主化　④貧富の差　⑤恐怖心　⑥スピリットなど。ロータリー財団の7つの重点分野（平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展、環境）を実行することで、世界平和を日本から実現できる可能性があります。私は今後も、ロータリー財団に協力してより世界平和のために貢献したいと思います。

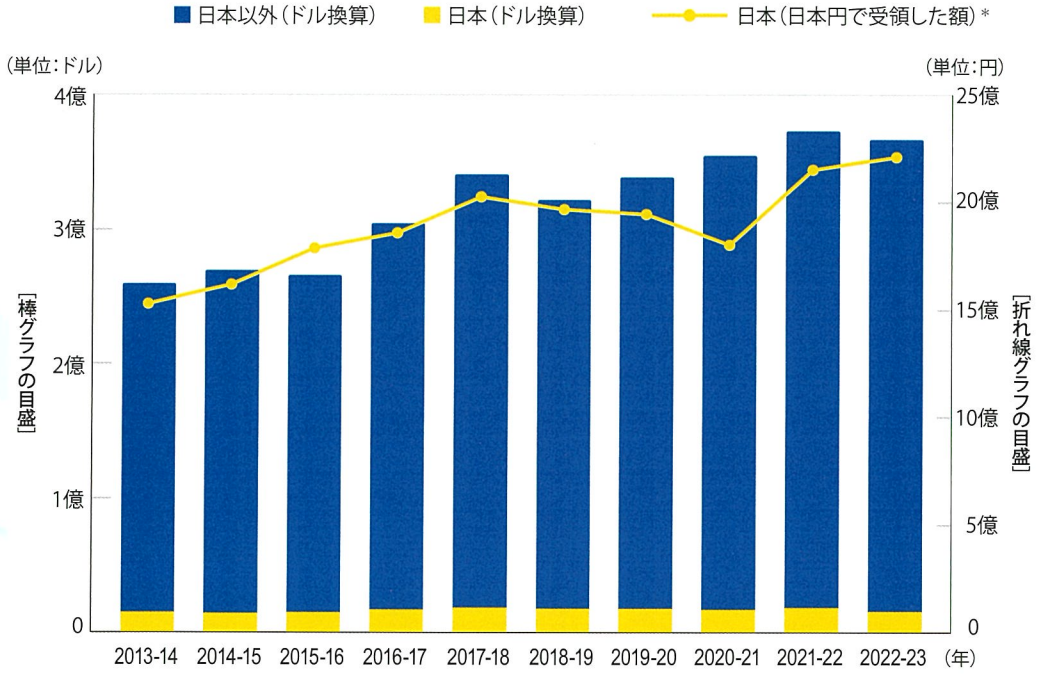
（第2570地区　埼玉県）

寄付はどこからどれだけ集まって何に使われるのか？

ロータリー財団の活動は、
主にロータリーの会員の寄付によって支えられています。

（データはいずれも2022ー23年度。ＲＩ日本事務局財団室提供のデータより編集部にて作成）

寄付総額の推移

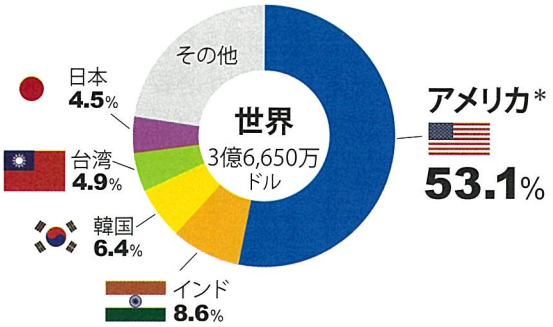


＊公益財団法人ロータリー日本財団を通して集まった寄付

ちょっと解説！①

日本からの寄付は会員数が減少傾向にあるにもかかわらず、増加傾向にあります。

寄付総額 国・地域別寄付額トップ5



＊アメリカの寄付額には、ビル＆メリンダ・ゲイツ財団からのポリオプラスへの1億ドルの寄付が含まれています

寄付総額 一人当たりの寄付額 ― 国（地域）別トップ5

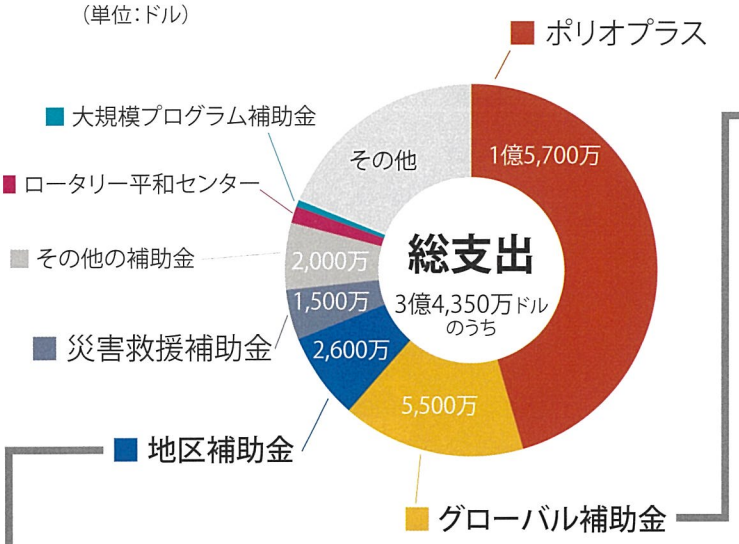
順位	国名・地域名	金額（ドル）	会員数（人）
1	シンガポール	1,452	809
2	ブルネイ	1,099	48
3	マカオ	918	188
4	ケイマン諸島	816	235
5	アメリカ	701	277,424

ちょっと解説！②

日本の一人当たり寄付額は199ドル（世界27位）。ちなみに台湾は539ドル（7位）、韓国367ドル（13位）、インド182ドル（31位）です。

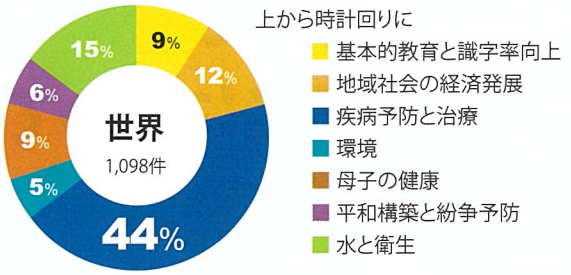
寄付の使われ方

（単位：ドル）

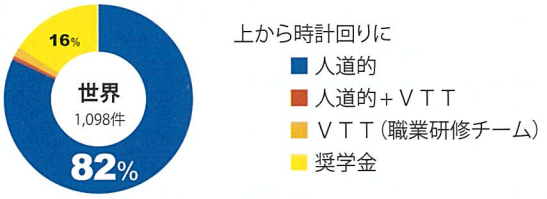


グローバル補助金承認の割合

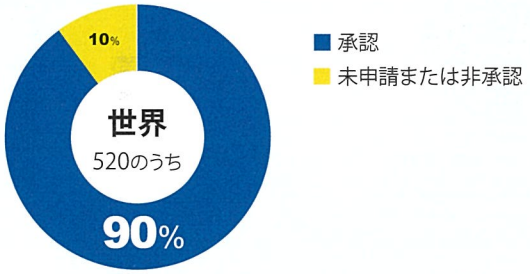
重点分野別



活動の種類別

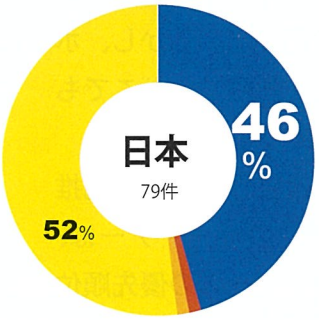


地区補助金承認の割合



ちょっと解説!③

日本では34地区全てが地区補助金を利用して、国内外のさまざまなプロジェクトに活用しています。



ちょっと解説!④

日本のグローバル補助金の約半数が奨学金に使われています（世界平均は16%）。

グローバル補助金承認件数 ― 実施国と援助国の上位

実施国

順位	国名	件数
1	インド	216
2	イングランド	75
3	フィリピン	73
4	韓国	67
5	台湾	54
5	タイ	54
6	アメリカ	37
7	ブラジル	34
8	メキシコ	29
9	トルコ	25

援助国

順位	国名	件数
1	アメリカ	363
2	韓国	136
3	日本	79
4	台湾	69
5	カナダ	47
6	オーストラリア	33
7	ドイツ	32
8	イタリア	27
9	インド	26
10	フランス	24

ちょっと解説!⑤

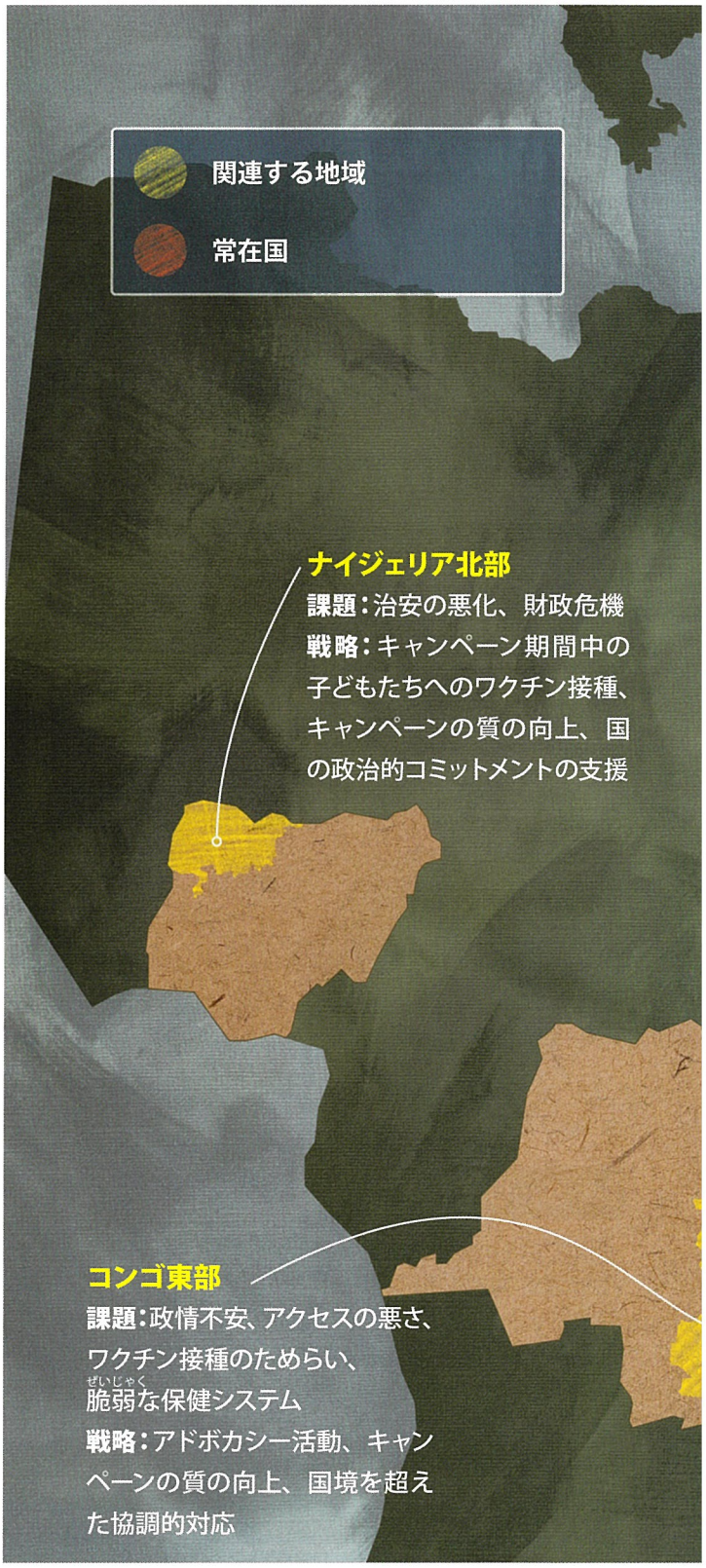
矢印に注目。インド、韓国、台湾、アメリカは実施国でも援助国でも上位です。また、奨学金事業では留学先が実施国となります。

『ROTARY』10月号から

2つのポリオ常在国そしてポリオ根絶にとって最も重要な4つの地域

ポリオが根絶された国が増え続けていることは喜ぶべきことです。しかし、ポリオウイルスが存在する限り、どこでもまん延する可能性はあります。

では、ロータリーと世界ポリオ根絶推進計画の（ＧＰＥＩ*）のパートナーは、ポリオ根絶に向けたリソースの優先順位をどのように決めているのでしょうか。



ポリオ常在国であるアフガニスタンとパキスタンが、優先順位上位に挙げられています。1988年以来、ＧＰＥＩは世界中の野生型ポリオウイルス感染者を99.9％減少させてきましたが、この２カ国はウイルスの最後の貯蔵庫となっています。

常在国以外では、ＧＰＥＩが、４つの「最も重要な地域」を特定しました。これらの地域は、ポリオウイルスの変種（ワクチン由来ポリオウイルスとも呼ばれる）が流行している場所であり、複雑な人道的・政治的環境を抱え、集団感染が繰り返し起こるのです。これは、ワクチン接種を受けた子どもたちの数が十分でないため、ワクチンに含まれる弱毒化ウイルスがまん延してしまい発生するからです。感染者数は減少していますが、発症事例は近隣諸国、時にはさらに遠くまで広がる可能性があります。

ロータリーのポリオ・プラス担当ディレクター、キャロル・パンダック氏によると、より多くのリソースが投入されることにより、「ウイルスがどのような挙動を示

すのか、より詳しい情報が得られるようになった」とのこと。

ＧＰＥＩは、最も問題とされる４つの地域に優先的にリソースを投入することで、これ以上の感染拡大を防ぐために、蛇口を閉めたいと考えています。「ここで感染を食い止めれば、根絶に成功する可能性が高くなるという考え方です」とパンダック氏は話します。

これらの地域には、それぞれ独自の課題があり、課題そのものに取り組むための計画も立てられています。

— DIANA SCHOBERG

＊ＧＰＥＩ（Global Polio Eradication Initiative）
ポリオを地球上から根絶するために設立された国際的な協力の枠組み。各国政府が主導し、国際ロータリー、世界保健機関、アメリカ疾病対策センター、ユニセフ、ビル＆メリンダ・ゲイツ財団、Gavi アライアンスが中心となって推進する官民パートナーシップです

＊＊最新の野生型のポリオウイルスによる症例数は、毎号の「エバンストン便り」に掲載しています。今月号はP39 をご覧ください。

仙台育英学園高校東和蛍雪校舎で
第 2650 地区インターアクターとの交流会

ここがすごい！ 日本初インターアクトクラブの強み

仙台育英学園インターアクトクラブ

仙台育英学園ＩＡＣ顧問教師　今田　琢也

仙台育英学園インターアクトクラブ（ＩＡＣ）は、福祉施設への交流訪問などを通じて地域貢献を目指すとともに、ミクロネシア連邦やパプアニューギニアへの物品寄贈、難民支援ボランティアなどの国際奉仕活動を展開してきました。近年は、障害者アート展を通して多様性の理解を深める活動や、ウクライナ支援活動にも注力しています。特に現地のロータリークラブと連携したウクライナの子どもたちに絵本を贈るプロジェクトでは、地雷除去犬に関する児童向け教材に触れる機会もあって、インターアクターたちは平和構築の大切さを学んでいます。

実は顧問教師の私自身が、仙台育英学園ＩＡＣの出身です。インターアクターだった当時、東日本大震災の被災地で泥のかき出しボランティアに従事するなどし、活動を通して、日本で初めて結成されたインターアクトクラブとしての誇りと伝統を実感しました。そして、それは今も変わらず大切に受け継がれています。ありがたいことに、「日本初」のクラブとして全国各地のインターアクトクラブから交流の話を頂くことが多く、当クラブにとって良い刺激になっています。こうしたロータリーファミリー間の交流が、着実に生徒の主体性を高めるという、うれしい変化を起こしています。外部のボランティア募集に受動的に応じていても活動は成り立ちますが、自分たちに今何ができるのかを考え、行動に移すことが重要です。真摯（しんし）に奉仕と向き合う中でインターアクター同士が交流を深めることで、クラブの雰囲気も明るさを増していくように思います。学校側としては、生徒が前向きに活動に取り組めるよう、安全面や、ロータリー関連の行事をはじめとしたプログラムへの参加などを、手続き面でサポートしています。

生徒がこうして伸び伸びと活動に臨めているのは、ロータリアンの皆さんの温かい支援の賜物（たまもの）です。スポンサークラブである仙台東ロータリークラブ（ＲＣ）から積極的にロータリーのプログラム参加への働きかけがあり、自然な流れでロータリーの行事に参加することができています。ＲＹＬＡ（ロータリー青少年指導者養成プログラム）やインターアクト年次大会で、優しくリードしてくださるロータリアンの皆さんの背中に、生徒は大人としてのあるべき姿を重ねることができるのです。インターアクターは仙台東ＲＣの例会で、定期的に活動成果の発表をしますが、初めは皆緊張しますが、経験を重ねていくことで、自信を持つようになり、成長して巣立っていきます。現在、高校卒業後も、共に社会貢献ができる方法を模索しているところです。

地区インターアクト年次大会での活動報告

東日本大震災・釜石地区震災学習

Interact

11月5日を含む月曜からの1週間は世界インターアクト週間。これは世界で最初にできたアメリカ・フロリダ州のメルボルン高校ＩＡＣが1962年11月5日に承認されたことにちなんでいます。12～18歳の青少年を対象としたロータリーの青少年プログラム、インターアクトクラブでは、世界に友達を広げながらボランティア精神と国際感覚を身に付けることができます。日本で最も歴史のあるインターアクトクラブの今を紹介します

スポンサークラブのススメ

仙台東ＲＣ青少年奉仕委員長　髙田　英典

仙台東ＲＣは、日本国内第１号として発足した仙台育英学園高校のインターアクトクラブのスポンサークラブとして、その活動をサポートし続けています。仙台育英学園ＩＡＣは、盲導犬支援の募金活動、ウクライナの子どもたちに絵本を贈るためのファンドレイジング、絶滅危惧種の渡り鳥・シジュウカラガン復活プロジェクトなど、自発的で多彩な奉仕活動を行っています。

仙台東ＲＣは、当地区のインターアクト年次大会や卓話などでインターアクターや顧問の先生から活動報告を受けながら、年次大会のサポートの他、東日本大震災について共に学ぶ交流会の案内など、インターアクターが関心を持ち、新たな活動のヒントにつながる機会を提供できるよう心がけています。インターアクターの自主性を重んじることで、自ら意義ある奉仕活動を立案し、より実りある活動を成功させるよう、スポンサークラブは、インターアクトクラブが利用可能なリソースを提供し、新たな気付きの機会をアシストすることが必要だと考えます。

インターアクトクラブを支援することは、ロータリーの奉仕活動の輪を広げていくことにもつながります。全国のロータリアンの皆さんも、インターアクトクラブの提唱を考えてみませんか？　（第2520地区　宮城県）

インターアクターからも言わせて！

仙台育英学園ＩＡＣ部長　菅原　由有

中学生の頃からボランティアに興味があり、仙台育英学園高校の部活動一覧からインターアクトクラブを見つけ、見学に行った時の雰囲気がとても良かったので、入会を決意しました。

仙台育英学園ＩＡＣにはさまざまな活動があります。特にウクライナ支援活動では国際的な視野が得られ、何げない日常に改めて感謝するようになりました。

また、インターアクト年次大会やＲＹＬＡなど、他校の生徒と交流できる場が用意されており、年齢や所属校に関係なく広く関わりを持てるのが当クラブの大きな魅力です。交流の中で今後の活動のヒントが得られることも多く、部長として方針を決めていく中で、個人としてもスキルアップできたと感じています。

ＲＹＬＡの時、どうしようと悩んでいる私たちの背中をロータリアンの皆さんが押してくださり、率先してラーニングに臨むことができたことがありました。高校生にとって身近な大人は先生と親しかおらず、それ以外の大人と関われることは特別な体験です。とても温かく応援してくださるロータリアンの皆さんには、いつも感謝しています。

地震で被災したトルコ支援「トルコキャンペーン」でトルコ国花のチューリップを栽培

ＲＹＬＡに参加

ウクライナへの絵本送付プロジェクト募金活動

— 探訪② —

THE PARTNER

RIJYEM（ライジェム）

ロータリー関係事務所を編集部が探訪する第二回は、2018年、NPO法人から一般社団法人に改組されたRIJYEM。青少年奉仕を行う際、具体的なお手伝いをしている多地区合同組織体です。プログラム、危機管理、保険付保の三大支援に注力しています。

Rotary RIJYEM | Platform

津留　起夫
ＲＩＪＹＥＭ事務統括
市原ＲＣ会員

上山　昭治
ＲＩＪＹＥＭ理事長
2016－17年度第2580地区ガバナ
東京武蔵野中央ＲＣ会員

ＲＩ承認の組織として 青少年プログラムの実施、保険付保に関して支援

――名前の由来は？　まずは自己紹介をどうぞ。

名称がちょっと長々しくて、一般社団法人国際ロータリー（ＲＩ）日本青少年交換多地区合同機構（RI Japan Youth Exchange Multidistrict organization）。ですから頭文字を集めてＲＩＪＹＥＭ、口では「ライジェム」と言っています。

設立のきっかけは2017年、ＲＩから全世界のガバナーに向けて『ロータリー青少年保護の手引き』が配信されたこと。ロータリアンに対し、改めて青少年の安全を考え、保護に最善を尽くす責任を課す具体的な内容で、ＲＩの常設プログラムが指定する、全ての青少年プログラムを包括した指針書でした。そこで従来、日本にあった青少年交換のための事務所組織を整備し2018年、ＲＩの承認を受けスタート。青少年交換だけでなく、扱う内容の範囲を広げ、今に至ります。

――全ての青少年プログラムというのは、具体的には何が含まれるのでしょうか？

青少年交換、インターアクト（ＩＡ）、ライラ（ＲＹＬＡ　ロータリー青少年指導者養成プログラム）の３本柱です。あと、ローターアクト（ＲＡ）。2019年、ご存じのようにＲＩの一員となったので、青少年プログラムからは外れましたよね。でも、日本の現状に即し引き続き、支援対象としています。

――なるほど。そうした支援、具体的には？

青少年交換は「とにかく大変」とされる、入国ビザ関係の書類手続きですね。今年度は140件、書類手続きをしています。外にも出かけますよ。各地区での青少年交換、ＩＡ、ＲＹＬＡの研究会開催時の事務支援です。ライジェム事務局員は、登録などのお手伝いのため、各地区にお邪魔しています。それからＲＡの地位向上のためには、全国の地区ＲＡ委員長、地区ＲＡ代表が集う合同会議を、日本全国に呼びかけて開催しています。今年の８月で７回目を迎えました。

そして今後、大きな課題となるであろう危機管理についての業務です。ライジェムは地区危機管理委員長会議を開催し、各地区へ情報を提供しています。残念ながら

武内　陽子
事務局
東京北Exchange
ロータリー衛星クラブ会員

斉藤　睦美
事務局

“2023年７月から、
RIJYEMプラットフォームとして稼働。
今後ますます、
青少年奉仕が行き交う場、足場として
ご活用いただければ。

**ライジェムは
あなたのお隣にあります”**

青少年交換プログラム
ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）
ローターアクト　インターアクト　危機管理

そして良かれ、と思っていてもそれ、ハラスメント？
プログラム展開時に今や必須の危機管理に注力

事件はもう、起きていますから。危機管理対応は、デリケートな案件を扱うので、その都度、個別対応が続き神経を使う日々です。

――そんな支援を行う現在の体制は？

全国から青少年プログラムに精通した約60人の会員が集って運営しています。事務局員は３人で、コロナ禍を経て、在宅勤務を主体としつつオンライン会議も活用し、各地区とやりとりを重ねています。運営費は、会員１人当たり200円を頂く協力金を充て、その決算報告書は毎年８月の総会後、各地区へ送付しています。

――ところで、理事長としては、どんな未来図を？

34地区、８万人強の会員に支えられてこそ、のライジェム。理事長としては、会員がいざ、青少年プログラムに携わろうとなったとき、的確に役立つ組織でありたいと思っています。「弱った、具体的に何をどうすれば？」のときこそ、私たちの出番です。ここで今後、「プラットフォーム」、青少年奉仕の足がかりという体制が生きてくるのでは、と。

とにかく、若い人にキャリアアップの機会と異文化を体験してもらい、自他との違いを知り、差異を克服してほしくて。「青少年」という未来への奉仕、最終的には、世界平和の構築にもつながりますよね。

その生き方。それでこそロータリー、でしょう？

Annotation
多地区合同（Multidistrict）　二つ以上の地区のクラブが関与するの意。多地区合同による奉仕活動、プロジェクト、組織は、ＲＩの定める基準に従うことを条件に奨励されています。詳細はロータリー章典など参照。

（一社）国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構（ＲＩＪＹＥＭ）
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル4階
☎ 03-6431-8106　Fax 03-6431-8107
rijyec.org　rijyem@air.ocn.ne.jp

THE MAGIC OF ROTARY

3カ月連載！

―ロータリー公共イメージコーディネーター（ＲＰＩＣ）共同企画

私のロータリーのマジック

2024－25年度国際ロータリー（ＲＩ）会長、ステファニー Ａ.アーチック氏が掲げる「ロータリーのマジック」はドミニカ共和国で汚水がきれいな水になった様子を見た少年から**“もう一度、魔法を見せて”**と言われた経験から生まれました。

絆は続く

札幌北ＲＣ（北海道）
出村知佳子

20年以上前のこと。私はクラブ内最年少で、周囲に同年代の会員もおらず「ひょっとして私は場違いな所にいるのではないだろうか」と感じていました。そんな時、タイ東北部のノーンカーイ県を訪れ、救急車寄贈や浄水装置の設置・確認を行う機会を頂きました。

ステファニー会長の「マジック」と同じように、現地の子どもたちはきれいな水に目を輝かせて喜び、不慣れな日本語で一生懸命「ありがとう」と声をかけてくれました。この光景は今でも心に強く残っています。

その後、現地の若いロータリアンとの交流があり、その中に私のベストフレンドとなるマリーさん（写真右）がいました。彼女は流ちょうな英語を操りながら、私と似た境遇にあることを教えてくれました。意気投合した私たちはタイやベトナムなど、多くのグローバル補助金事業を申請。誰かのために「世界でよいことをしよう」と実践を続けました。

2014－15年度には、タイで貧困層の学生を対象にした職業訓練キャンプを立ち上げ、多くの子どもたちの人生を変えました。路上生活をしていた少女は、ヘアカットの技術を身に付けることで自立する方法を手にしました。その後、彼女は会計士に転身。今では行政職員となり、地域の貴重な人材として活躍しています。

私たちは日本国内でも共に事業を行いました。東日本大震災の際には日本の支援事業を申請。震災支援の福島キッズキャンプに参加した8歳の少女は、昨年度当地区の青少年交換学生となり、立派なロータリーファミリーになりました。

そんなマリーさんと私は今年度、なんと同期ガバナーとなりました。共に参加した国際協議会で聞いたステファニー会長の「マジック」の話は、さまざまな出会いや経験が私たちの人生において多くの変化をもたらしたことを、改めて教えてくれました。

ロータリーの素晴らしさを広め、より多くの人々に伝えられるように。そして、次世代にこのマジックを伝えていけるように。これからも私たちのマジックは続いていきます。★

私が髪を伸ばした理由

能美ＲＣ（石川県）
角谷　健司

ロータリークラブに入会して数年がたち、奉仕の精神が少しずつ分かり始め、志も高くなってきた2019年。私は献血の延長として、白血病や血液疾患で苦しむ人を救いたい、と骨髄バンクに登録しました。

その際、白血病の知識をもっと深めようと思い、ネットで検索したところ、この病を取り巻くさまざまなことを知ることになりました。例えば、抗がん剤の副作用で髪の毛が抜けてしまうこと、それが原因で外出することに抵抗がある人たちがいること。そうした人たちのために無償でウィッグを提供する団体があることや、ウィッグのために髪の毛を伸ばして寄付している子どもがいることなども知りました。

さらに調べていくと、髪の毛を伸ばす子どもたちを取り巻く環境に、課題があることが分かりました。家庭では親に反対され、学校では上級生やクラスメートからいじめを受ける。善意を行動に移した児童を守るべき先生からは「髪の毛を切りなさい」と圧力をかけられる……。志を抱いた子どもたちにとって、あまりにも理不尽な現実がありました。

私はこうした実態を知り、「現状を改善するにはインクルーシブな環境が必要だ」と思い立ち、自分の髪の毛を伸ばし始めました。

それから3年半、もともと短髪だった私は髪の毛が傷まないようにして暮らしました。そして、今年5月。なじみの理容店で約40㎝分の頭髪を切り、ヘアドネーションを行いました。その際、「助け合いの活動の輪がここ、能美でもっと広がってほしい」「善意の活動が根付く一助になれば」という想（おも）いをＳＮＳに投稿したり、新聞社に伝えて記事にしてもらったりもしました。

その後、ＳＮＳや新聞の記事を見た人たちから「自分もヘアドネーションに挑戦します！」「息子もヘアドネーションをしたい！と言っていたよ」といった反響がありました。

ロータリーに入会したことで、善意を広げる心に魅了された私の行動が、誰かの善意となって広がっていくことを目の当たりにできたこと。これこそが「私のロータリーのマジック」だと感じています。★

百人百様の「マジック」

ロータリー公共イメージコーディネーター第２地域
七尾ＲＣ（石川県）
神野　正博

ロータリアンが100人集まれば100様の「ロータリーのマジック」があるはずである。

それはロータリーが提供する多様なプログラムを通した素晴らしい経験と感動によって、思いがけない出会いによって、リーダーシップが養成されることによって、仲間との協働と達成感によって、自らの地域の皆さんの笑顔によって、多様な人々や子どもたちと寄り添うこと（ＤＥＩ）によって、自己実現と誇りによって、生まれてくるに違いない。

水野功ＲＩ理事の声かけによって『ロータリーの友』とＲＰＩＣが初めてコラボレーションをして、今回の「ロータリーのマジック」募集となった。

全国から共有された多くのマジックを読むと、こんなに素晴らしい仲間がロータリーにはいることに気付かされる。これらを読んで仲間のマジックを疑似体験しながら、今度はぜひとも、ご自分のマジックを仲間に伝えてみてはいかがだろうか？

交流は時を経て

東京米山友愛ＲＣ（東京都）
後藤　康之

2006年の夏、アメリカに留学中だった私は、大学のプログラムで、インド・マハーラーシュトラ州にあるプネー県に2カ月弱の短期留学へと向かった。このプログラムは現地の大学での授業に加え、各学生がそれぞれのホストファミリー宅へ滞在し、現地の習慣や雰囲気を学ぶというものであった。

しかし、私が滞在予定だったホストファミリーに急用ができ、他の学生と一緒にドートレさんのお宅に2人で滞在させてもらうこととなった。この滞在やホストファミリーとの関係は、自分にとって特別なものとなり、短期留学を終えてからも何度かドートレさんのお宅を訪問。インド国内の他都市で再会するなど、単なるホストファミリーと留学生の関係を超えた長期的な結び付きとなっていった。

時は流れ、私は東京米山友愛ＲＣに入会し、ロータリアンになっていた。2019年のある日、ＳＮＳを見ていると、ドートレさんの息子がプネー市内のロータリークラブでの活動を投稿していることを発見した。本人に直接確認してみると、ロータリーに入会したとのことだった。その時は簡単な連絡を取っただけであったが翌年、大きな変化が起こった。

20年、コロナ禍によって多くの奉仕活動が制限される中、クラブで国際奉仕委員長を務めていた私は、ドートレさんの息子のことを思い出した。彼と連絡を取り、グローバル補助金プロジェクト（ＧＧ）を提案。さまざまな理由で実現しなかったものの、姉妹クラブのプネー・パシャンＲＣを紹介してもらい、当クラブ初となるインドでの医療機器支援プロジェクトを実施した。その後、ドートレさんの息子が所属するクラブと、年1回のＧＧを実施するまでに発展していった。

ロータリーとは全く関係ないところで始まったドートレさん一家との交流は、いつしか絆となり、約15年後にはロータリーを通じた国際奉仕活動として実を結んだ。これが「私のロータリーのマジック」である。★

担当教科は英・数・国＋α

東松山ＲＣ（埼玉県）
山口　和範

統計上、母子家庭の半数は貧困家庭にあり、生活保護を受けて育った子どもの4人に1人は、大人になって生活保護を受けるという「貧困の連鎖」が生じているのをご存じだろうか。

子どもの将来が生まれ育った環境で左右されないよう、埼玉県では家庭訪問や学習教室、課外活動などを通じて子どもの未来・進学・就職の可能性を広げる事業、「アスポート」が行われている。

私はこの事業に参加し始めて5年目。コロナ禍中、社会奉仕プロジェクト委員長を務めた際に協力したことがきっかけだった。

現在、毎週火曜日の夜に2時間ほど、ひとり親家庭の中高校生に英・数・国の3教科を教えている。私以外の教える人は元教員が多い。だから、私は友達のような感覚で子どもたちと接してきた。

それが功を奏したのか、私を指導者として指名してくる生徒、卒業後も会いに来てくれる生徒、休みがちだったのに私が担当になったことで顔を出すようになった生徒など、好かれるのだ。勉強の合間に「人生で大切なこと」を教えているからであろうか。「譲れる人ほど大人なんだよ」「社会に良いことをすると、自分に良いことが返ってくるよ」「人生で成功したいなら、まず規則正しい生活をしてごらん」。こんなことを教わってこなかったという子や、父性を私に見いだした子もいるのだろう。

勉強を教える技術なら、元教員にはとてもかなわない。しかし、一経営者として社会の荒波にもまれてきた経験は、われわれロータリアンの強みである。「この子の人生を変えてやりたい」

……そう頭の片隅で思いつつ、今日も生徒とじゃれながら勉強を教えている。★

6人の発想から全国へ

富良野ＲＣ（北海道）
松田　英郎

2021年8月1日。富良野ＲＣと旭川西ＲＣのロータリアン6人で、ロータリー親睦活動グループのバイク日本支部を立ち上げた。新型コロナウイルスのパンデミックにより、世界中で行動が制限される中での立ち上げだった。

それから3年。メンバーは徐々に増え、現在では全国で約270人が所属する支部へと成長した。そして、全国大会開催の機運が高まる中、今年7月27日、北海道旭川市で初の全国大会が開催された。道内各地からはもちろん、遠くは九州のバイク愛好家も集結。総勢80人の大盛会となった。

また、この大会に合わせて行われた懇親会では、ポリオ根絶への募金をお願いし、多額の寄付も頂くことができた。

最初は6人のロータリアンから始まったこの親睦グループ。それが今や全国規模の組織になったことは、ロータリーのマジックといえるのかもしれない。

親睦を通じて「世界でよいことをしよう」という思いを、このロータリー親睦活動グループバイク日本支部（ＩＦＭＲ　日本支部）で実践していければうれしい。（編集部注：ロータリー親睦活動グループについては本誌6月号P7～13を参照）★

息子のささいなきっかけ

宮崎中央ＲＣ（宮崎県）
松田くるみ

私がロータリークラブに入会して２年ほどたった時の話です。今から11年前、私たちのクラブで、高校生を対象とした台湾への交換留学生の募集をしました。息子に何げなく「10日間、台湾に行ってみる？」と聞くと「うん、行ってみる」と二つ返事。こうして私は高校２年生の息子を台湾へと送り出したのです。

ホストファミリーになってくれた台北龍山ＲＣのメンバーが、心からのおもてなしをしてくれたおかげで、息子は台湾が大好きになりました。その後も台湾に行く機会があり、そのたびに息子は台湾と日本の架け橋になりたいという思いを深めていきました。

交換留学の翌年、高校３年生になり、進路に悩む息子から相談を受けました。その時、私はふと「台湾の大学に進学してみてはどうだろう？」と思いました。そして、３日後に福岡で台湾留学の説明会があることを知り、急きょ息子と参加。説明会を経て決意が固まったのか、息子は台湾進学予備校に入って中国語の勉強を始めました。

そしてめでたく合格。台湾での４年間の大学生活は、とても充実していたようです。現地の友人たちに支えられて、卒業しました。

現在、息子は在学中に知り合った台湾大学出身のかわいらしい女性と結婚。一児の父親として、幸せな生活を送っています。私はもうすぐ１歳になる孫の顔を見ると、「息子の幸せな生活を築く最初のきっかけとなった交換留学がマジックそのものだった」と思います。★

愛犬と共に道を行けば

遠賀ＲＣ（福岡県）
井上　勝弘

今年度、ロータリー歴、46年を迎えました。

クラブ入会時に推薦者から「例会出席と奉仕活動を必ず守ってほしい」と言われました。例会出席は分かりましたが、奉仕活動は耳にしたことはあるものの、具体的に何をしたら良いものか、当時の私には見当も付きませんでした。

けれども例会への出席を重ねる中で、ロータリーソング「奉仕の理想」や先輩からの「奉仕は人のため、世のため、人が喜ぶ活動です」という教えが身に染みてきました。例会で毎週唱和する「四つのテスト」を通じて、ロータリーにおける奉仕活動の意味が分かってきました。

やがてクラブでの活動だけでなく、個人でも奉仕活動をするようになりました。そのきっかけとなったのはわが家の愛犬の存在です。一代目ワンワン、二代目りくちゃんの毎朝夕一時間の散歩と自身の健康づくりを兼ねて、ごみ拾いをするようになりました。この散歩とごみ拾いは習慣となり、現在に至るまで、二十数年間続けています。

ごみ拾いを始めた頃は勇気が要りました。というのも、人目が気になってしまうのです。歩道で大きな袋を持ってごみを拾っていると、車からジ

ロジロと見られることもありました。しかし、ごみ拾いをする私を不審がる人ばかりではありません。交差点で信号待ちをしている車から見知らぬ人に大きな声で「お疲れさま」「ありがとう」と言われると勇気が出ました。

ごみは世相を映します。ごみ拾いを始めた当初、近所のバス停付近にはたばこの吸い殻、レジ袋などが多く落ちていました。しかし最近は、たばこの値上げやレジ袋の有料化もあってか、ごみが目に見えて少なくなりました。世界を震わせたコロナ禍では、至る所に使用後のマスクが捨てられており、ウイルスに感染するのではないかという不安があった時もありました。

奉仕の心で、私の体力が続く限り、愛犬と共にごみ拾いを行っていこうと思います。★

Magic

悼む人たちへ

川崎北ＲＣ（神奈川県）
加瀬　健史

入会する前まで、私はロータリーについて「石碑や石の机・テーブルなど、半永久的に残るものを公共の目立つ場所に設置する団体」だと思っていました。

その後、知人に勧められて入会し、言われるがまま指示に従って活動をしていました。その中でロータリー青少年指導者養成プログラム（ＲＹＬＡ）への参加、啓発活動で見たポリオ患者の伝記映画「ブレス　しあわせの呼吸」、ポリオ根絶活動など、私の考え方を変える多くの経験を重ねました。そして何より、これらの活動の中で出会ったロータリアン一人一人の誇り高い行動や立ち居振る舞いの数々に大きな影響を受けました。

私は30年前、2歳のめいを病気で失っています。その時、母である姉の悲しみは非常に深かったはずです。それ以来、私の人生の理念は「世界中で子どもを亡くし、悲しむ人をなくしたい」になりました。

7年前に自分の娘が生まれてからは、理念を実現したいという思いはさらに強くなっていきました。そして、ロータリーの活動こそが、私の理念を組織の力で実現してくれるものだと感じるようになってきました。

それからというもの、他のクラブが海外で浄水器を設置したり、産婦人科医院で事業を改善したりといった話を聞くたびに、とても誇らしい気持ちになりました。

今さらながら、所属する川崎北ＲＣも、かつてバヌアツ共和国に救急車を寄贈したことがあるとの話を仲間から聞き、クラブとメンバーをいっそう誇りに思うようになりました。

ロータリーだからこそできる地域貢献や国際奉仕があることに、感銘を受けています。私を変える魔法をかけてくれたのがロータリーなのです。★

Campus & Diary

海はロマン。潮風に乗ってニッポンへ

ソリマン ゼヤド アイマン アブダラ アブエルフェト さん

エジプト出身／2023 － 25 ／静岡ＲＣ
東海大学 海洋学部 航海工学科 海洋機械工学専攻
趣味は、サッカーと旅行です。

定刻通りの電車にビックリ!?

幼い頃からスエズ運河を通る船を数多く見てきました。船の大きさや外見に憧れ、自分も将来は巨大な船の設計に関わりたい、という夢を持つようになりました。その夢をかなえるため、船造りの歴史が長く、技術が優れている日本に留学することにしました。

日本に来て最も驚いたのは、時間との向き合い方。遅刻は大変なマナー違反とされ、約束の時間に遅れることなく到着するのが基本です。日本人は時間に対する意識が非常に高く、電車が時刻表の通りに来るのには驚きました。エジプトでは電車が定刻通りに来る方が珍しく、タクシーなど、他の移動手段に頼る傾向があります。

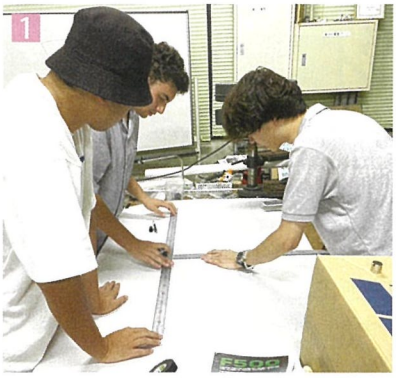
言葉の壁には大変苦労しました。日本語は文法や語彙（ごい）が独特で、他の言語と異なる部分が多いです。特に敬語が難しく、日常会話やアルバイト先の接客業務で適切に使わないと、誤解を招くことがあります。また、住民票の取得など、役所での手続きは専門用語が多く、来日当初は苦しめられました。多くの書類が日本語で書かれており、翻訳の助けがたびたび必要でした。

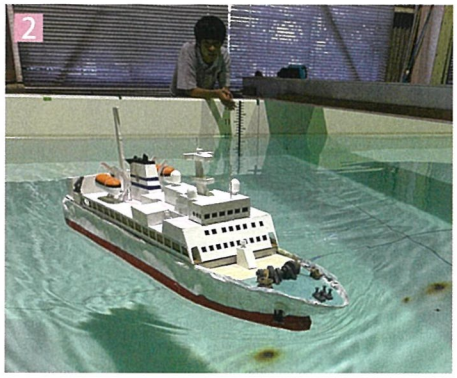
若者の夜の過ごし方の違い

若者の夜の過ごし方も、エジプトとは違っていました。日本では多くの若者が居酒屋に行き、２次会、３次会、カラオケに行ったりします。エジプトでは、多くの若者が「アホワ（アラビア語でコーヒーの意）」という格安な喫茶店のような場所に行きます。イス

日本に暮らす米山奨学生たちの声を届ける新シリーズ。来日時の日本の印象や、現在の生活、将来の夢などを語ります。初回の語り手は……

series 01





1 船などの設計を考案中　2 船の模型を使って実験　3 横浜港を訪れたソリマンさん　4 大学の仲間と航海で研修　5 大学のイベントで来場者に海の生物を紹介

ラム教徒はお酒が飲めないので、「アホワ」でコーヒーを飲みながら、国民的に人気の高いサッカーを観戦したり、友達とボードゲームをしたりと、楽しい時間を過ごします。

私もサッカー観戦は大好き。中学時代からアーセナルというイングランドのチームのファンで、今でも夜中にライブ映像を見て応援しています。静岡市に引っ越してからは、地元の清水エスパルスも応援しています。観戦だけでなく、週２回ほど友達とサッカーをしています。

環境に優しい船造りを目指す

現在通う東海大学は、船そのものに加え、海について総合的に学べる点が非常に魅力的です。キャンパスは海沿いにあり、大学は調査船を保有しています。専攻する航海工学科は船の他、水中ロボットや海洋開発に使われる構造物についても学べます。

私は水素燃料電池船の開発に取り組んでいます。水素燃料電池は、化石燃料を使わずに電力をつくることができるため、環境に優しいエネルギー源として注目されています。私たちの研究室は、燃料電池の性能を向上させるための材料や技術の検討に加え、最も効果的な船舶の設計や運用も進めています。水素の安全な貯蔵や供給方法についても研究しています。こうした研究は、将来的に海洋事業界全体の脱炭素化に貢献できると考えています。

大学の友達は、とにかくみんな海が大好き。２年生時に仲間と魚ロボットのサークルを立ち上げ、魚ロボットや船の模型を作って、いろいろなイベントで展示しています。私個人は将来、多くの船の設計に携わりたい。より安全かつ環境に優しい船の開発を通して、社会、そして海の環境保護に貢献していきたいと考えています。それが私のロマンです。

※米山記念奨学事業、「よねやまだより」へのお問い合わせは、（公財）ロータリー米山記念奨学会まで

Tel：03－3434－8681
Fax：03－3578－8281
E-mail：mail@rotary-yoneyama.or.jp
Web：www.rotary-yoneyama.or.jp

People of action around the globe

世界中で活躍する「世界を変える行動人」

By BRAD WEBBER

『ROTARY』11 月号から

ブルガリア

2007 年、ソフィア・バルカン・ロータリークラブ（RC）は、ブルガリア・バスケットボール連盟他と協力し、車いす利用者のためのバスケチームを結成。長期にわたりチームを支えるため、ロータリー地域社会共同隊（RCC）を結成したり、外部から車いすバスケのコーチを招くなど、選手や審判のスキル向上に貢献してきました。今年 2 月 13 日には、ロータリーのイベントに合わせ、ブルガリアチームはセルビアのチームと対戦。ゴードン・マッキナリー国際ロータリー会長（当時）がホイッスルを鳴らし、ボールトスをして試合開始となりました。また、幾つかの障害者支援団体が事業支援のために署名。「この事業はわれわれにとっての誇りです」とソフィア・バルカンRC前会長のクラシミール・ベセリノフさん。

47%

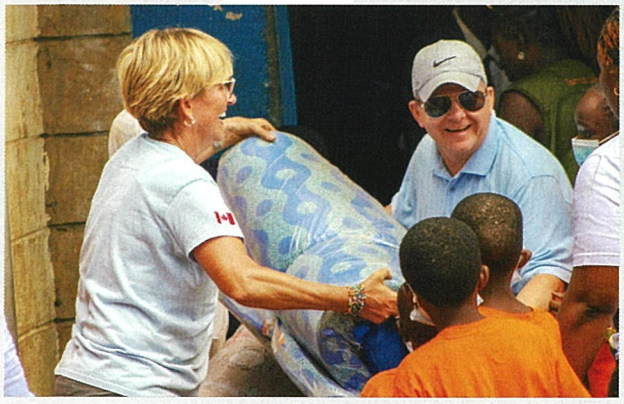
バスケットボールに関心を持つヨーロッパ都市部の人口の割合

ケニア

ナイロビRCは、子どもの発達に睡眠が重要であることを踏まえ、今年は 8,000 人分の睡眠キットを提供しました。各キットには、マットやマットレス、寝具、蚊帳、学用品、衣類などが含まれています。クラブはカナダ・トロントを拠点とする慈善団体「Sleeping Children Around the World」と協力し、過去 16 年間で約 400 万ドル（約 5 億 7,300 万円）を使って、ケニアの子どもたちへ計 8 万人分のキットを提供してきました。そして、会員 20 人は今年 2 月、ケニア山麓の町やマサイ・マーラ地域の村々へ、5 日間かけてキットを配達。会員のムンビ・キングさんは「より良い睡眠は健康と学力を向上させ、生活に大きな影響をもたらします。暑いからといって、会員たちが村々を訪ね、家族と交流しようという熱意を失うことはありません」と話します。

9～12 時間

6 ～ 12 歳の子どもに推奨される睡眠時間



24億ドル

2022年のカナダのGDPのうち、ライブパフォーマンス業界の収益

カナダ

オンタリオ州ダラム地域で開かれる恒例のコンサート「Concert to Feed the Need」は、2018年の開催開始以来、住民に食事を提供するための資金として約9万ドル（約1,300万円）を集めてきました。同州のフードバンク「Food Ontario」によれば、「18年以降、フードバンクの利用者数は47%増加した」とのこと。イベント発起人で、ボウマンビルRCのジョー・ソルウェイさんも「食品の高騰とコロナ禍の影響で、利用者は増えるばかり」と訴えます。地元の六つのロータリークラブの会員がチケット販売やスポンサーとして協力し、ポップやフォーク、カントリー、ロック、ブルース、ゴスペル、そして「今年はオペラがあるかも」とイベントをPR。著名な出演者たちとメディアの注目も手伝って、2023年の収益は2万3,000ドル（約330万円）近くに。今年は12月8日に開催が予定されています。

エチオピア

凧（たこ）揚げを趣味とするロータリー親睦活動グループ（Rotary Fellowship of Kites）とその創設者ヘノック・アレマエフさんは、今年6月9日、250人の子どもたちと一緒に凧を作り、凧揚げを楽しみました。参加児の多くは民族間の紛争で避難を余儀なくされた子どもたち。北部ティグライ地方の町クイハにある小学校の校庭に集まって凧を作り、この日開催されたアシェンゴダ凧祭りに参加しました。同グループは12カ国100人以上のメンバーで構成されますが、そのうちの1人、アディスアベバ・セントラル・メッラRC会員のアレマエフさんは「このような無邪気な活動こそが、子どもたちに平和と喜びのひとときを与えます。凧揚げという素朴ながらも心に残る行動が、永続的な変化を生み出すきっかけとなります」と話しました。

紀元前200年

凧揚げに関する最古の記録

グアテマラ

グアテマラ・ラ・レフォルマRCの主催する「アップサイクリング・アート・フェスティバル」では、紙や段ボール、木片、ガラス、プラスチック、金属、ゴム、電子部品などの廃材で作られた風変わりな彫刻や絵画が展示されました。「グアテマラも他の国と同様、廃棄物の処理に苦労しています。アーティストたちに廃棄物から作る芸術作品に挑戦してもらったところ、素晴らしい成果が生まれました」と、昨年イベントを立ち上げた元クラブ会長のエスター・ブロルさん。同クラブは、グアテマラ・ラ・レフォルマ・ローターアクトクラブとロス・アルトス・ケツァルテナンゴRCと共に、5～6月に3週間の展示販売会を実施。収益は、事業資金とロータリー財団への寄付に充てられました。

3,490万ドル

ラテンアメリカのアーティスト作品のオークション最高額

ROTARY AT WORK
ロータリーアットワーク

子どもたちへ未来の贈り物

神戸ＲＣ

第 2680 地区・兵庫県

当クラブは今年度、創立 100 周年を迎え、100 周年記念奉仕プロジェクトを展開しています。その第一弾として、7 月 28 日に神戸国際展示場で「からだの科学体験びっくりアドベンチャー～体のしくみと病気を知ろう～」を主催しました。

これは最先端の科学や医学が学べる体験型のイベントで、子どもたちの進路や職業選択の一助としてもらうことが目的です。「手術ロボット hinotori」をはじめ、「生きているｉＰＳ細胞」や「看護のお仕事体験」などの神戸大学医学部のブースが六つ。地元の医療機器メーカーのブースが四つ、市消防局ブース二つの他、神戸山手女子中学校高等学校ＩＡＣ、神戸ＲＡＣ、自由研究スペースの各ブースなど計 16 ブースを設けました。運営には当クラブから 45 人、神戸大学医学部からは 59 人の先生、他にも大勢の人に協力してもらいました。

また、開催に先立って、市教育委員会から後援を得たことで、市内の小学生や中学校の理科部の生徒に前もって声がけしていただくことができ、当日は市内在住の親子を中心に 1,082 人もの来場がありました。

この企画は制作会社に外注することなく、会員が知恵を絞って、汗をかきながら、全て手作りで進めました。そのかいあって、会員の心に、そしてクラブの歴史にも残るような素晴らしいプロジェクトとなったことを誇らしく思います。

当クラブは来年 2 月 9 日に 100 周年記念奉仕プロジェクト第二弾を予定中。今回同様、会員が一丸となって、創立 100 周年にふさわしい事業となるように準備しています。

祭りでのポリオ啓発活動

岡山南ＲＣ

第 2690 地区・岡山県

8 月 17 ～ 18 日の「おかやま桃太郎まつり」に合わせ、当クラブは岡山南ロータリー地域社会共同隊（ＲＣＣ）と共に、ポリオ根絶のための募金活動を行いました。

石山公園のステージイベントには、黒瀬仁志会長エレクト率いるウクレレ同好会が出演。演奏とトークで会場を盛り上げました。会員からはポリオの現状の報告があり、フィナーレでは岡山南ＲＣＣ、米山記念奨学生もステージに上がり、ウクレレ同好会と募金の呼びかけ。多くの人の賛同を得ました。

音楽での交流で子どもたちに未来を！

浦和北ＲＣ

第 2770 地区・埼玉県

9 月 7 日、当クラブは「認定 ＮＰＯ 法人さいたまユースサポートネット」へ楽器を寄贈しました。同法人は、シングルマザーの家庭や障害、不登校など、さまざまな事情を抱える子どもたちへの居場所を提供しています。寄贈の主な目的は、子どもたちに音楽を通して交友関係を広げ、自己肯定感を高めてもらうこと。

今後は子どもたちにバンドを結成してもらい、クリスマス例会や野外ライブなど、発表の場を提供して継続支援を行う予定です。一人でも多くの子どもたちが、輝く未来を思い描けることを期待します。

音楽のチャリティーイベントで親睦

熊本南ＲＣ

第 2720 地区・熊本県

当クラブは 9 月 1 日、「ポリオ根絶および能登半島地震チャリティーカラオケパーティ Vol.2」を開催しました。このイベントは、ポリオ根絶と地震被災地への義援金を集めつつ、クラブの垣根を超え、ロータリアン同士の親睦を深めたいとの思いから始まり、熊本市内のライブハウスで開催しています。

当日は熊本県、大分県内の 19 クラブから約 80 人が参加しました。パーティーは、オープニングアクトとして膳所和彦パストガバナー率いる THE ZEZEBAND の演奏から始まり、プロミュージシャンによる生バンド演奏でのカラオケ、クラブ対抗ゲーム、個性あふれる熊本東南ＲＣバンドの演奏など、本格派の歌や演奏から、笑いを誘うパフォーマンスまで盛りだくさんの内容でした。パーティーを締めくくったのは、三村彰吾ガバナー。「しょうご」つながりで浜田省吾さんの「MONEY」を熱唱すると、会場は大興奮。熱気冷めやらぬまま、閉幕となりました。

肝心の義援金は当初の予想を上回る金額を確保することができました。このイベントは将来的に、当地区ロータリアンが集う音楽祭といったイメージで継続しつつ、より多くの人が参加できるパーティーへ進化させていければ、と思います。

地域の他団体と共に未来へ

第 2790 地区

千葉県

第 2790 地区奉仕プロジェクト委員会は 8 月 24 日、地区内各部門の縦割りを廃した合同セミナーを開きました。

昨今の複雑多岐にわたる奉仕活動が、多くの関係団体との協力なしでは解決できない状況を鑑み、まずは「エネルギーと食料品の地産地消」に焦点を当て、他団体との協力に関して模索。成田国際空港が進める再生エネルギーの活用や、二酸化炭素排出削減への取り組みを学んだ他、「フードバンクちば」による子どもの貧困とフードロスへの対策について、情報を共有しました。

続いて国際奉仕部門は、第 2820 地区「この指とまれ！」事業を参考に、地区として「TSUNAGU2790」プロジェクトを導入したことを発表。「この指とまれ！」は国際奉仕事業を主導するクラブに、他クラブが名乗りを上げて協力する事業であり、当地区では主導クラブを中心にしたクラウドファンディング方式を採用。今年度は三つの提唱クラブが参加してくれました。

職業奉仕部門では、地区内初の職業研修チーム（ＶＴＴ）の挑戦について発表。その内容について具体的な紹介がありました。

これらの報告を糧に手を携え「JOIN LEADERS」、知恵を出し合い「EXCHANGE IDEAS」、行動する「TAKE ACTION」を合言葉に、当地区の活動を盛り上げたいと思います。

祭りを通じて福祉の輪を広げよう！

下関ＲＣ

第 2710 地区・山口県

今年で 47 回を迎えた下関の「馬関まつり」。その中に、「愛のひろば」という福祉をテーマにしたエリアがあります。ハンディキャップの有無に関係なく、この町をより明るく、住みやすくしたいと願う人たちが集まる広場です。

長年、「馬関まつり」にチャリティーバザーの形で参加してきた当クラブは、「愛のひろば」開設後は他団体と連携、バザーの規模を拡大しています。8 月 24 日の出店では、出店料を除く売り上げの全てを市内の福祉団体に寄付しました。活動を通じ、福祉の輪がもっと広がっていくことを望んでいます。

祭りの後の清掃で自分たちの町を美しく

千葉西ＲＣ／千葉商業高校ＩＡＣ

第 2790 地区・千葉県

千葉市最大級の夏の風物詩「千葉の親子三代夏祭り」開催翌日の 8 月 19 日、千葉西ＲＣから 5 人、千葉商業高校ＩＡＣ 21 人が市民ボランティアに加わって、ごみの回収を行いました。祭りの来場者数は延べ 38 万人。大量のごみを主催者だけでは回収し切れないのが現状です。インターアクターは「自分たちの学校がある町は美しくあってほしい」と汗を拭いながら作業。その後、市職員から感謝の声をかけられて、ほほ笑んだ生徒の顔が印象的でした。

子どもたちの心身を育む試みを展開

五所川原ＲＣ

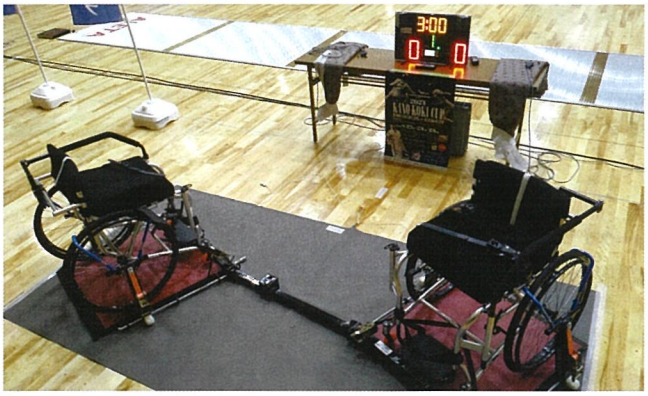
第 2830 地区・青森県

当クラブは 8 月 31 日、つがる克雪ドームで第 9 回五所川原ＲＣ杯幼年サッカー大会を開催しました。この大会は、地域の子どもたちにスポーツを通じて健康を増進し、マナーや思いやりの精神を育むことを目的に、2013 年から継続開催しています。五所川原市内の園児など 190 人が参加。元気いっぱいにフィールドを駆け回り、熱戦を繰り広げました。

今大会は、地区補助金を活用したことで、児童書の収集と再利用（リユース）や、ポリオ根絶の募金活動も実施することができました。特に児童書のリユースコーナーは予想以上の大盛況。多くの家族が立ち寄り、絵本を手に取って楽しむ姿が見られました。子どもたちが自分で選んだ絵本を大切に持ち帰る姿を見て、このコーナーが単なる本の交換所としてではなく、読書の楽しさや新しい学びのきっかけを提供する場となったことを実感しました。

ポリオ根絶への募金活動では、地区ローターアクト委員長や会員が地域の人々へ呼びかけることで、人と人との交流が深まる良い機会となりました。

活動全体を通じて、ロータリーの理念が地域に浸透する良い機会になったと感じました。子どもたちや地域の未来を支える重要な事業として、意義ある一日となりました。今後も継続して実施していきます。



パラスポーツ機材を寄贈

岩国ＲＣ

第 2710 地区・山口県

8 月 23 日、当クラブは岩国市総合体育館で、（一財）岩国市体育協会へ、車いすフェンシング競技用機材の車いす固定フレーム 1 式、審判器 1 式を寄贈しました。贈呈式には、協会関係者や地元高校を卒業したパリ五輪フェンシング男子エペ個人金メダリスト・加納虹輝選手も同席。

同協会は山口県フェンシング協会と「加納虹輝杯　ジュニア・カデ・エペ・ランキングマッチ」を企画するも、競技用機材が不足。そこで当クラブが地区補助金を活用し、このたびの寄贈に至りました。競技の普及を願います。

ソフトボール大会で熱中症への啓発活動

姫路西ＲＣ

第 2680 地区・兵庫県

当クラブは 8 月 25 日、姫路市内の二つのグラウンドで「姫路西ＲＣ杯ソフトボール大会」を行いました。大会では、全 18 チームと関係者を含む約 500 人に、近年の異常な気温上昇と熱中症の増加を周知するとともに、熱中症指数計を全チームに贈呈。

大会中は熱中症指数計が鳴りっぱなしでしたが、小まめな休憩と飲料を提供することにより、熱中症を 1 人も出さず、閉会することができました。その後、後援を得た市教育委員会からは感謝の言葉を頂きました。

Rotaract
岡山理科大学
ローターアクトクラブ

100人超の大規模クラブ「一致団結」で楽しく成長中

創立：1970年5月31日
会員数：101人　例会日：不定期
スポンサークラブ：岡山西RC
（第2690地区　岡山県）

①ごみ拾いゲーム
②クラブ結成記念例会
③スリランカの学校支援活動

写真右：過去最大のごみ収集量となった4月の清掃活動

岡山理科大学ＲＡＣには約100人の会員がおり、クラブ「一致団結」を掲げて活動しています。会員の学年学科がさまざまなこともあり、バラエティーに富んだたくさんの学生と交流することができます。

よく清掃活動を行っており、4月の初めに大学の近くにある三野地先（みのちさき）緑地公園付近で展開した時には、より楽しく清掃できるようゲーム方式を採用。チームに分かれ、ごみを多く拾ったチームに景品を用意しました。参加者はゲーム感覚で楽しみながら、かつ勝利を目指して清掃することで、過去最多のごみを回収することができました。活動後は桜の季節だったこともあり、お花見をして交流を深めました。

課題は会員数が多い故に初対面同士の人も多く、参加率が低いこと。そこで、ゲームやお花見など、誰もが楽しめる内容を取り入れ、参加率上昇を目指したわけです。その結果、普段の例会よりも多くの会員が参加し、大学の新入生もこうした楽しめる活動をきっかけに入会してくれました。

3月にはスリランカで、岡山西ＲＣと共同で、現地の学校の水道・衛生設備の改善や支援物資を提供することに取り組みました。現地の人々と交流し、スリランカの文化を学べたことは貴重な体験でした。この体験をきっかけに、スリランカ・コロンボ大学法学部ＲＡＣと姉妹クラブを締結することになりました。今後は国際奉仕にも力を入れていく予定です。

POINT
会員100人それぞれが楽しめるように例会を工夫

今ある課題と向き合い、より良い活動を目指して、会員同士、他クラブとの交流を大切に、「一致団結」して活動していきます。　（岡山理科大学ＲＡＣ　森本なつみ）

Let's Collaborate
Instagram
クラブ連絡先：okayamaridairac1970@gmail.com

あなたの地域で活躍するローターアクトクラブの取り組みを、編集部 hensyu@rotary-no-tomo.jp までお知らせください。

NEW GENERATION

ニュージェネレーション

縁あってロータリーに触れた若者たち。彼らはいま、何を思い、どんなことに挑戦しているのでしょうか。

「みんな」のために

ローテックス　神谷　優李

私がドイツへ留学した2019－20年度は、新型コロナウイルスが猛威を振るい始めた時期でもあり、多くの交換学生が中途帰国しました。また、ウイルスはアジアからもたらされたという情報が広がり、一部のアジア系留学生は差別を受けました。その後、ウイルスの影響は世界に広がり、国境を越えた交流や差別のない社会は、当たり前のことではないと痛感しました。

現在、私は「排外主義の高まり」について研究しています。第二次世界大戦以降の国際社会では「グローバルな親交こそが争いをなくす」とされてきました。しかし、現在は反移民・反グローバルの機運が高まり、差別や偏見のない社会から遠ざかっているように感じられます。私は、研究の中で「なぜ人は他の人をおとしめるのか」と考えるようになり、自分が大切に思う「みんな」という概念の中に、多くの人を含めることが重要だと思い至りました。

「四つのテスト」の一文に「みんなに公平か」「みんなのためになるか　どうか」という指針がありますが、私はその「みんな」とは、人種や国境を超えた全ての人々だと考えます。ロータリーの精神のように、自分が大切に思う「みんな」の中に世界中の人を含めることができたら、他者を害さないで平和な社会を目指せるのではないでしょうか。私は今後もロータリーの活動に携わりながら、その精神を忘れず、自分の行動が国際平和の一助となるように、精進したいです。

新潟県糸魚川市出身。中央大学法学部政治学科4年。2019－20年度第2560地区青少年交換学生としてドイツへ派遣（スポンサークラブ：糸魚川中央ＲＣ）。東京北Exchangeロータリー衛星クラブ所属。

故郷に安らぎの空間を

インターアクター　飯塚万悠子

私は島根が大好きです。地域の人々の温かさの中、緑あふれる環境で暮らせていることがすごく幸せです。将来は、生まれ育った故郷で活躍したいと思っています。

私の地元では少子高齢化に伴い、地区民体育祭の中止やお祭りの仮装船の減少など、これまで続いてきたイベントの縮小が目立つようになりました。実際にイベントの手伝い、学校でのボランティアをしてみると、この地域のさまざまな課題に気付くことができます。課題の一つは、人のぬくもりを肌で感じられる空間が少ない、ということです。生活の中に人工知能（ＡＩ）が入り込み、コミュニケーションもデジタル化していくこの時代、触れ合いを通じてぬくもりや安心を与えられるのは人間にしかできないと思います。

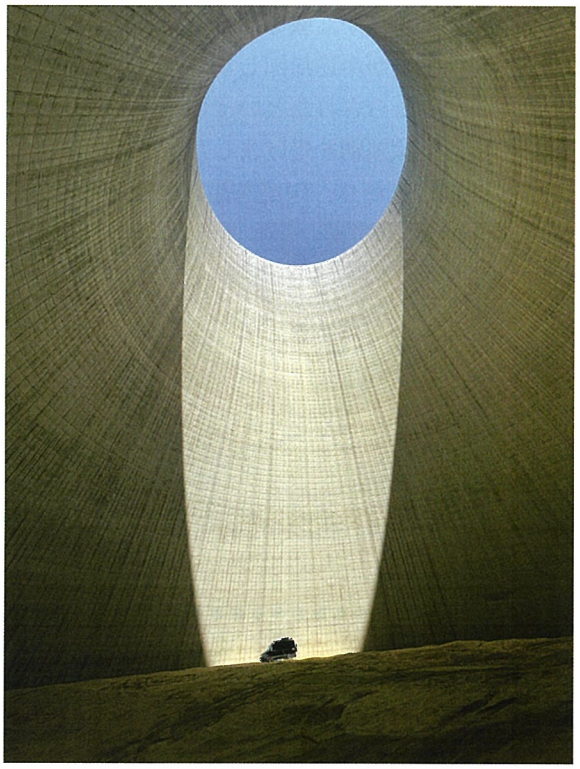
そうしたぬくもりが感じられるように、私は子どもたちが安心して遊べる場所、お年寄りが安らぎを感じて集える空間をつくっていきたいと思っています。そしていつの日か、にぎやかな地域イベントを再開できるよう、町を知り、人と関わり、地域の皆さんとすてきな空間をカタチづくっていきたいのです。

今の学校に入学して生徒会長を務め、私の宝物である仲間と共に協調性やコミュニケーション能力など、さまざまなことを学んできました。中学、高校生活で学んだことを生かして、大学へと進学し、いずれは生まれ育った故郷に必ず恩返しをしたいと思っています。

島根県出雲市在住。開星中学校・高等学校6年生（高校3年生）。同校ＩＡＣ部長。生徒会長も務める。趣味は歌を歌うことと、料理・お菓子作り。

●皆さんの周りの若い人をご紹介ください！　ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。hensyu@rotary-no-tomo.jp

左上：[最優秀作品] Keith Marsh／Silicon Valleyロータリー Eクラブ（アメリカ）／アメリカワシントン州東部のパルース滝上の空に広がる神秘的な天の川
左下：Keith Marsh／Silicon Valleyロータリー Eクラブ（アメリカ）／メキシコの町、コフラディア・デ・スチトランでの「死者の日」の祭りで、友達にフェイスペイントをしてもらう高校生、オルガ・アルカラスさん
右上：Claus Muchow／Steinfurtロータリークラブ（ドイツ）／真昼のミステリー：閉鎖された原子力発電所（ドイツ、メッペン）の冷却塔の底になぜか駐車されたキャンピングカー。その上に差し込む太陽の光
右下：Tin Yu Yu (spouse of Yi-Cheng Chen)／Taipei Asia Linkロータリークラブ（台湾）／台湾新竹県での公演で、神話に登場する天女を表現する二人の古典舞踊ダンサー



『ROTARY』誌の2024―25年度のフォトアワードでは、ロータリアン写真家の国際親睦活動グループ委員長・サラヴァナラジさんとそのメンバー4人を審査員として選出。アワードには合計856点の応募があり、風景、自然、肖像、イベント、食べ物など、あらゆるジャンルの写真が寄せられました。審査員が最終候補作品の技術スキルと美しさを評価し、最終的に14点が選ばれました。
www.rotary.org/ja/rotary-magazines-2024-photo-awards

あなたのベストショットをお送りください

国際ロータリーの機関誌『ROTARY』ではフォトアワードを開催。選ばれた作品は2025年6月号で掲載されます。美しいカラー写真でも、クラシックなモノクロ写真でも、あなたの世界観を共有するチャンス。ロータリー会員とその家族ならどなたでもご応募できます。締め切りは2024年12月31日。
rotary.org/photoawards

パズルdeロータリー

奇数月は「おもしろパズル」

例会中は解かないでね!

「動く情報庫」に「アンチお新香」!?

出題：小野寺　紳
作画：ライトマン

なにやら不思議な文が並んでいます。
①から⑧それぞれの文字をうまく並び替えると、四字熟語の読みを作ることができて、
1文字だけ使わずに余ります。①から⑧の余った8文字をうまく並べ替えると、
やはり四字熟語の読みを作ることができて、また1文字余ります。
さて、最後に残った1文字はなんでしょうか?

①かめくんそし
②げんしにっぽんっ
③いせきごうとう
④てんきがいいそう
⑤きぼうじくじ
⑥うごくじょうほうこ
⑦あんちおしんこ
⑧ばんときたいせい

答え

余った1文字を書いてください

いつでもどこでもラジオ体操
アタマの次はカラダを動かせ!

毎月5人に
体操ブーブーを
プレゼント!!

◆パズルdeロータリー応募方法◆　郵送での応募は郵便はがきに①「11月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事とその感想をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄（縦組み）に転載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。
ＷＥＢ応募は下記のＵＲＬ、または右の２次元コードから。
rotary-no-tomo.jp/puzzle.php

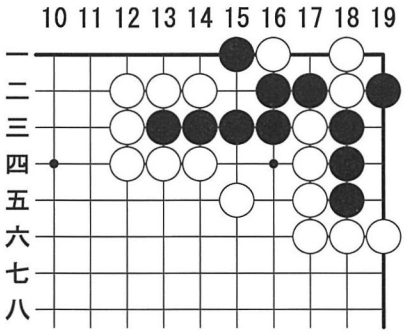
◆締め切り◆　**2024年12月10日（火）必着**（当選発表は2月号）

●パズルdeロータリー（8月号）の答えと当選者は、横組みP41に掲載しています。

詰め碁

出題　日本棋院

問題　黒先　欠け眼を防ぐ、捨て石の手筋で生きます。（５分で初段）



●詰め碁の解答は、横組みP41に掲載しています。
（※詰め碁にはプレゼントはありません）

エバンストン便り EVANSTON

＊アメリカ・エバンストンは、国際ロータリー（ＲＩ）世界本部の所在地です

サンクー・ユン氏が 2026－27年度 ＲＩ会長として選ばれる

サンクー・ユン氏（韓国・ソウル、セ・ハンヤン・ロータリークラブ所属）が、2026－27年度ＲＩ会長として会長指名委員会により選出され、9月15日にユン氏が正式に会長ノミニーとして、宣言されました。

アメリカ・ニューヨークのシラキュース大学の建築学部で学士号と修士号を取得。スコットランドのエディンバラ大学の名誉博士。建築資材の設計・販売を行うDongsuh Corporationの創業者兼ＣＥＯであり、不動産と金融投資を行うYoungan Corporationの社長。文化遺産の保存に主に取り組む多くの市民団体にも携わっています。

1987年にセ・ハンヤン・ロータリークラブ（ＲＣ）創立会員として入会。これまでにＲＩ理事、財団管理委員、ＲＩ委員会委員と委員長、ＲＩラーニングファシリテーターを歴任した他、韓国のロータリー会員による「Keep Mongolia Green」プロジェクトで共同委員長を8年間務めました。理事会の運営委員会（2013－15年度委員、2014－15年度副委員長）、国際協議会委員会（2020－21年度副委員長）、End Polio Now：「歴史をつくるカウントダウン」キャンペーン委員会（2023－27年度地域委員会副委員長）などのＲＩ委員会、およびロータリー財団の執行委員会（2019－22年度委員、2020－21年度委員長）とプログラム委員会（2019－22年度委員、2020－22年度委員長）でも活躍しました。

2021－22年度にロータリー財団特別功労賞を受賞。エリザベス女王から大英帝国勲章を、モンゴル大統領から友好勲章を、韓国大統領と首相から功労賞を授与されています。韓国陸軍の退役軍人であり、Andong Presbyterian Churchの名誉長老でもあります。

妻ユンサンさんと共に、ロータリー財団のベネファクター、メジャードナー、アーチ・クランフ・ソサエティ会員、ポール・ハリス・ソサエティ会員、遺贈友の会会員となっており、夫婦には2人のお子さんがいます。

-Etelka Lehoczky

2023－24年度 アーチ・クランフ・ソサエティ 式典出席者

2023－24年度、アーチ・クランフ・ソサエティの正式な式典（入会式・昇進式）に出席した人は下記の通りです（日本人のみ記載）。第2790地区の大倉崇・龍子夫妻（市原中央ＲＣ）、第2750地区の宮崎陽市郎・永子夫妻（東京三鷹ＲＣ）、第2640地区の樫畑直尚・順子夫妻（和歌山ＲＣ）、第2680地区の松岡通夫・明子夫妻（神戸ＲＣ）、第2710地区の杉川聡・加津子夫妻（広島西南ＲＣ）、第2710地区の吉原久司・美和子夫妻（尾道ＲＣ）。

-『Rotary』11月号

ロータリー、ガザでのポリオ対応に資金援助

最近、パレスチナ自治区ガザで環境サンプルから変異型ポリオウイルス2型が検出され、10カ月の子どものポリオ感染が確認されたことは、ポリオが世界のどこかに存在する限り、全世界の脅威となることを明確に示しています。

ガザで起きている危機は、定期予防接種率の低下およびワクチンで予防可能な疾病（ポリオもその一つ）のリスク増加の一因となっています。また、ポリオのサーベイランス（監視）と予防接種キャンペーンの完全実施にも大きな課題をもたらしています。

特に現在の状況が公衆衛生サービスに与える影響を考えると、このポリオ株がガザ地区内および国際的に広がるリスクが高いと、世界保健機関（ＷＨＯ）は推測しています。

戦闘の人道的一時休止措置により、9月上旬にガザで2回にわたるポリオ予防接種キャンペーンが開始されました。最初の報告によると、キャンペーンは順調に開始され、地元住民も高いレベルの参加を示しています。

ロータリーは、このイニシアチブの支援のために、専用のポリオ対応基金を通じて50万ドルを提供しています。この寄付は、世界的なポリオ根絶活動におけるＷＨＯへのロータリーの継続的な支援を表しています。

ロータリーとしては、世界ポリオ根

アーチ・クランフ・ソサエティ・ギャラリーに集まった受賞者たち

絶推進活動（ＧＰＥＩ）のパートナー団体やその他の機関と共に、予防接種の取り組みを継続していきます。

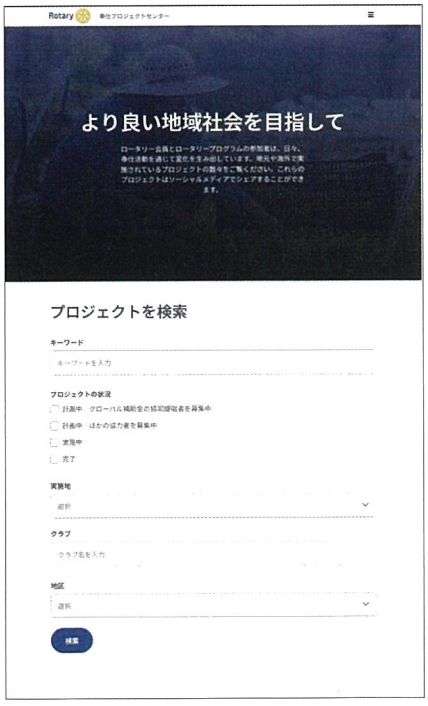
ポリオプラス基金へのご寄付は、ロータリーとＧＰＥＩのパートナー団体が、いかなる子どももポリオによるまひに苦しむことのない世界を実現するために活用されます。 -My ROTARY

ロータリーの「奉仕プロジェクトセンター」が利用可能に

奉仕活動の情報を掲載できるロータリーの新しいデジタルプラットフォーム「奉仕プロジェクトセンター」が、ＲＩのウェブサイト上に開設されました。このサイトは、会員が奉仕プロジェクトを管理し、活動内容やベストプラクティス、奉仕を紹介することで、関心を集める機会をもたらします。

奉仕プロジェクトセンターの導入により、「ロータリーショーケース」に掲載されていた奉仕プロジェクトの情報は全て、奉仕プロジェクトセンターへ移行されました。

奉仕プロジェクトセンターは、これまでのシステムよりも表示速度が速く、異なるデバイスや画面サイズに合わせて表示できます。また、正確なプロジェクトの位置情報を収集し、全てのクラブ役員がプロジェクト管理にアクセスできるようになっています。ユーザーは、スマートフォンからプロジェクトを管理できる他、プロジェクトのリンクをメールやＳＮＳ（Facebook、WhatsApp、LinkedIn など）で簡単にシェアできます。



ロータリーの新しいデジタルプラットフォーム「奉仕プロジェクトセンター」

今後このサイトには、プロジェクト実施地を示す世界地図、言語別にプロジェクトを検索する機能、プロジェクトの実施に役立つリソースが追加される予定です。

奉仕プロジェクトセンターは、より積極的な参加を促し、大きなインパクトをもたらすロータリーの取り組みのための貴重な手段となります。プロジェクトの効果を入会候補者、協力クラブや協力団体、寄付者に示すことで、活動のストーリーをより良く伝えることができるでしょう。写真や詳細情報を掲載する機能が充実しているため、プロジェクトの透明性を高め、プロジェクトの成果に対する会員の誇りを高めることができます。

プロジェクトの情報を掲載、更新するために、ぜひ奉仕プロジェクトセンターを定期的にご利用ください。

-Rotary International

880 以上のクラブにローターアクト寄付達成証

2023 － 24 年度のローターアクト寄付達成証が、世界中で 880 以上のクラブに贈られることとなりました。この達成証は、ロータリー財団に 100 ドル以上を寄付したローターアクトクラブを認証するものです。

これらのクラブからの財団への寄付額は合計で 39 万 1,500 ドル以上となり、2022 － 23 年度の 24 万 2,000 ドルを上回りました。達成証が贈られるクラブの数も過去最高（昨年度は 640 クラブ）で、うち 75 が日本のローターアクトクラブです。

2019 － 20 年度以来、達成証を受け取ったローターアクトクラブの会員からの財団への寄付額は 83 万 59 ドルを超えます。 -Rotary International

今後のＲＩ国際大会

2025 年 6 月 21 ～ 25 日
カナダ・カルガリー
（以下、予定）
2026 年 6 月 13 ～ 17 日
台湾・台北
2027 年 6 月 5 ～ 9 日
アメリカ・ハワイ州ホノルル
2028 年 5 月 27 ～ 31 日
アメリカ・ミネソタ州ミネアポリス
2029 年
未定
2030 年 5 月 25 ～ 29 日
アメリカ・イリノイ州シカゴ

統計

全世界ロータリアン総数
1,163,664 人
クラブ数 36,635 クラブ
地区数 515 地区
国と地域 200 以上
ローターアクト会員数 118,727 人
クラブ数 8,938 クラブ
国と地域 160 以上
インターアクト会員数 349,577 人
クラブ数 15,195 クラブ
国と地域 150 以上

2024 年 9 月 17 日現在

ロータリーの友 Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

ＲＩのＳＮＳアカウントはこちら
国際ロータリー
@Rotary

野生型ポリオウイルスによる症例数

掲載ウェブサイト：
ＧＰＥＩ（世界ポリオ根絶推進活動）
https://polioeradication.org/wild-poliovirus-count/（2024 年 9 月 29 日現在）

		2024年	2023	2022	2021
常在国	パキスタン	21	6	20	1
	アフガニスタン	19	6	2	4
非常在国	モザンビーク	0	0	8	0
	マラウイ	0	0	0	1
世界合計		40	12	30	6

PHOTOGRAPH: CARY NORTON

RI 指定記事

ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

私たちの心と手の中で

ロータリーに入会する理由は、新たな友情を築く、人脈を広げる、「超我の奉仕」を実践しインパクトを生み出すなど、会員の数と同じだけあります。

ロータリーではこれらの体験を提供するとともに、ロータリー財団を通じ予想外の体験と新しい機会を提供し、人々に変化をもたらしています。

私が30歳でアラバマ州ジケーターＲＣの会長を務めた年、妻と共に新しいことに挑戦したいと考えました。そこで、1985年にミズーリ州カンザスシティーで開かれたロータリー国際大会に参加することにしました。大会で私たちは、ポリオプラスの始まりを見ただけでなく、さまざまな会員と出会い、世界的な家族の一員であると実感しました。

その年の後半、ナイジェリアのロータリー研究グループ交換チームがアラバマ州を訪れることを知りました。しかし、その予定にジケーターＲＣは含まれていませんでした。そこで、何本かの電話の後、ナイジェリアのチームを自宅に迎え入れたのです。これはとても素晴らしく、予想外の体験でした。

同グループの帰国前、私はチームリーダーから、翌年ナイジェリアを訪れるアラバマ州の６人のチームのリーダーを務めるよう勧められ、引き受けました。訪問中、私たちのホストファミリーを含め、ポリオによって人生を変えられてしまった人々に出会いました。ポリオは国境を超え、経済や宗教に関係なく人々を苦しめています。

財団のこのプログラムが、ロータリーとは何か、そしてロータリーができることを私に教えてくれました。このプログラムに参加したことで、私は新しい友人をつくり、複数の大陸で奉仕する機会を得ることができました。

ロータリー財団が私の人生を豊かなものにしてくれたように、皆さまの人生も豊かなものにしてくれることでしょう。ロータリー財団月間である今月、皆さまもぜひ財団で新しい体験をしてみてください。

ポリオ根絶、災害対応、ロータリー平和センターなど、財団の活動を支援する方法を模索してはいかがでしょうか。グローバル補助金や地区補助金プロジェクトへの参加もその一つです。財団への寄付が初めての方は、他のロータリー会員と一緒に寄付もできます。皆さまの支援は、人々への支援を望むロータリー会員にとって、またその支援を必要とする個人や地域社会にとって、この上なく大切なものです。

ロータリー財団は、私たちが世界でよいことをする時、私たちの中で生きる体験です。ロータリー財団は、私たち全員そのものなのです。

MARK DANIEL MALONEY
2024－25年度ロータリー財団管理委員長

RI 指定記事

カルガリー国際大会

繰り返し行きたくなる国際大会

PHOTOGRAPH: MONIKA LOZINSKA

2025年6月21～25日に開催されるカルガリー国際大会では、誰もが忘れられない体験をするでしょう。12月15日までに早期登録すれば、大きな割引が適用されます。ホテルやイベント登録も、完売前に済ませましょう。

国際大会で、著名な講演者からインスピレーションを受けましょう。WHOや国連のリーダー、ノーベル賞受賞者、大統領、宇宙飛行士などによる数々の講演が盛りだくさんで、これは国際大会の一番の醍醐味（だいごみ）です。

本会議は、エンターテインメントと意欲を喚起する講演で構成されています。ラーニングのフォーラムも実施され、さまざまなブースや分科会で、会員の関心事やクラブの優先事項を探索できるでしょう。

シンガポール国際大会のハイライトは、「友愛の家」でした。何人もの会員が自然に他の人と打ち解け、ロータリーが世界にもたらす影響力を感じた、と話しています。

モーリシャスのタマラン・レ・サリーヌＲＣのディディエ・グランドポートさんは、初めての国際大会で「行動を起こしながら、世界中の人々と出会えて幸せです。ここにいることがまるで夢のようでした」と語っています。

国際大会の詳細・登録はこちら
convention.rotary.org/ja

2025-26年度『ロータリーの友』

表紙を飾る絵　大募集！

テーマは自由！

ローターアクター、財団奨学生、米山奨学生などの作品もＯＫ！

ロータリアンの絵が表紙に！
バラエティーに富んだ絵で読者の多様性を表現します。
画伯ロータリアンの皆さま、絵で『友』を彩りませんか？
表紙で交流しませんか？　ふるってご応募ください！

※デジタルデータでご応募ください。入選作は現物をお送りいただきます。

詳細は『友』10月号横組みP44～45、または下記『友』ウェブサイト「表紙募集」内の応募規定を必ずお読みの上、**Googleフォーム**（Googleアカウント［Gmail］をお持ちの方）か**メール添付**でご応募ください。

➡詳細・ご応募はこちらから！
www.rotary-no-tomo.jp/cover.php

2025年2月28日締切

パズルdeロータリー 8月号の答え

正解は「2＋8＝10」

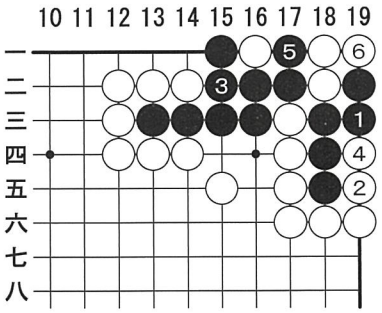
応募総数　171人　正解者　165人
当選者（敬称略・順不同）／井上喜久男（市川シビックＲＣ）、進藤大（秋田南ＲＣ）、澁谷正夫（巻ＲＣ）、落合和弘（鳩ヶ谷ＲＣ）、上村雅彦（南九州大崎ＲＣ）

1	6	2	7	9	3	8	5	4
3	8	7	4	5	1	9	6	2
4	9	5	8	6	2	1	3	7
9	7	6	3	2	8	5	4	1
②	5	1	9	4	6	3	7	8
8	3	4	5	1	7	6	2	9
7	4	3	1	8	5	2	9	6
6	1	9	2	3	4	7	⑧	5
5	2	8	6	7	9	4	1	3

◆P37 詰め碁の答え◆
黒先生き（19の三）

この問題に関するお問い合わせは、下記（公財）日本棋院認定係までお問い合わせください。
TEL：03-3288-8723
FAX：03-3261-5841

◆解説◆
黒１が好手で、白２には黒３と一眼を確保します。白４に黒５から黒７（＝１の左）の「石の下」で黒生きです。白２で３は黒２で黒生き。初手黒３は、白１と打たれて欠け眼になり黒死です。初手黒５も白２、黒３に白１から欠け眼にされ黒死。



ご投稿お待ちしています！

ご投稿は『友』ウェブサイトにあるフォームから受け付けます

コーナー名	説明	文章	写真	備考
ロータリー・アット・ワーク	ロータリークラブ、地区、インターアクト・ローターアクトクラブなどの奉仕活動を写真とともに紹介。活動後1カ月以内にご投稿ください	150～600字程度	集合写真、カメラ目線の撮影は不可。活動の様子が分かる画質の良い写真を添付	活動日を記載のこと
友愛の広場	エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など	1,000字以内	集合写真、カメラ目線の撮影以外が望ましく、あれば添付。なくても可	
私の一冊	会員お薦めの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）でお願いします	320字以内		原稿と別に書籍名、著者名、出版社、発行年を明記
うちの子	自慢のペットを写真で紹介	100字以内	ペットそのものアップの写真	ペットの名前を明記
パズルdeロータリー	数独、パズルを毎号順番に掲載。プレゼント応募の締切は、発行月翌月の10日くらい			
内外よろず案内	会員間の趣味の交換、催し物の案内など	200字以内		資料があれば添付
声	『友』誌についての感想・意見を紹介。発行月翌月の10日締切	150字以内		対象記事を明記
ロータリー俳壇・歌壇・柳壇	1人1カ月にはがき1枚3句（首）まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入（俳句のみはがきだけで受付）			

＊ 投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、『友』の表記に統一させていただきます

＊ 写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物および国際ロータリーのウェブサイト、出版物に掲載する場合があります

＊ 掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にご一任ください。掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後6カ月をめどにご判断ください

情報募集中！

●NEW GENERATION

ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人たちを紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

●ELEVATE ROTARACT

ローターアクトクラブの取り組みを紹介。地域で活躍するローターアクトクラブをお知らせください。

●『クラブ週報』『クラブ会報』

「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp を加えてください。印刷版のみで発行のクラブは、ご郵送ください。

送り先・お問い合わせ

投稿フォーム
www.rotary-no-tomo.jp/kitei.php

ロータリーの友　編集部
〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル4階　☎ 03-3436-6651

ロータリー行動計画

クラブで新しいことを
試してみたいとお考えですか？
ロータリーの行動計画が役立ちます。

適応力を高めよう
rotary.org/actionplan

ROTARY
お知らせ

新ロータリー衛星クラブ

市川シビックローズ（2790・千葉県）
2024年9月5日認可 会員数：8人
スポンサークラブ　市川シビック
例会日：第1・3月　19：00
例会場：市川グランドホテル
議長：鈴木宏尚　幹事：片野信介

長崎みなと Down To Earth
（2740・長崎県）
2024年9月5日認可 会員数：9人
スポンサークラブ　長崎みなと
例会日：第1・3木　19：30
例会場：A salon New York
議長：馬場洋平　幹事：大塚　久

◆『友』誌ご購読数変更について

①今年度『友』誌下半期分（2025年1月号～6月号）の減部のご連絡は、2024年**12月5日**までに、友ウェブサイト（www.rotary-no-tomo.jp/order/main.php）にて承ります。
②1月号の発行部数決定、発送準備の都合により、12月6日以降の1月号の減部はご容赦ください。ただし、2025年**1月10日**までにご連絡いただければ、2月号～6月号の減部として、対応いたします。
③部数変更のご連絡がない場合には、2024年12月号と同数／同じ媒体（印刷版／電子版）でご準備いたします。
④1月11日以降の減部連絡は、2025年7月号から承ります。
⑤追加購読のお申し込み時、印刷版をご希望の場合は、在庫がある限りお受けいたします。

◆訂正　本誌9月号横組みP17第2590地区亀ヶ谷純子委員のコメント中、『友』を手に取って開いてもらうには、どうしたらよいか？　とみんなで知恵を出し合った結果→『友』を手に取って開いてもらうには、どうしたらよいか？　とあるクラブで知恵を出し合った結果へ、同10月号横組みP36右下段、越谷北RC→越谷南RCへ、おわびと共に訂正します。

地区別クラブ数・会員数一覧表

（2024年8月末現在）

地区	RC数	会員数	23年8月末会員数
第2500地区	64	2,235	2,238
第2510地区	68	2,355	2,407
第2520地区	76	2,031	2,048
第2530地区	60	2,178	2,204
第2540地区	40	1,107	1,100
第2550地区	47	1,558	1,614
第2560地区	54	2,033	2,019
第2570地区	47	1,568	1,568
第2770地区	68	2,246	2,308
第2790地区	83	2,690	2,682
第2800地区	49	1,511	1,502
第2820地区	55	1,863	1,885
第2830地区	40	1,119	1,109
第2840地区	45	2,058	2,047
第2580地区	73	3,058	2,988
第2590地区	52	1,845	1,869
第2600地区	52	1,807	1,841
第2610地区	63	2,485	2,502
第2620地区	74	2,857	2,880
第2630地区	74	3,045	3,115
第2750地区	98	4,569	4,560
第2760地区	84	4,589	4,634
第2780地区	67	2,342	2,382
第2640地区	64	1,540	1,574
第2650地区	95	4,208	4,256
第2660地区	78	3,468	3,424
第2670地区	73	2,788	2,857
第2680地区	68	2,488	2,531
第2690地区	65	2,917	2,943
第2700地区	60	3,151	3,120
第2710地区	72	3,155	3,158
第2720地区	73	2,315	2,350
第2730地区	68	2,362	2,353
第2740地区	55	2,074	2,099
34地区合計	2,204	83,615	84,167

日本のロータリー
会員数　83,363人
クラブ数　2,195
（左の表中34地区合計から、第2750地区のPBグループを引いた数）

ガバナー月信より　第2750地区クラブ数・会員数は、PBグループ（北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ）9RC・252人を含む。P6「日本のロータリー」数は34地区合計からPBグループを引いた数。23年8月末PBグループは9RC・274人。

地区会員数修正　10月号横組みP46（7月末）表中、2840・2,048人、2730・2,363、34地区合計会員数、表外とP6「日本のロータリー」最終行会員数は変更なし。

ご案内　左記一覧表は、3つの地域順で色分けしてあります。表中の左端の色と、横組みP45奥付の日本ロータリー分布図の色を対照し、ご覧ください。

＊『友』ウェブサイトの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載しています。

ロータリーの友 Home Page www.rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友　12月号主要記事予定

横組み　疾病予防と治療月間
地域社会の疾病予防と治療に取り組むには

縦組み　病気は第二の人生のスタート
白血病サバイバー・フリーアナウンサー　小澤由実
この人 訪ねて　牛山裕子さん（川崎大師RC）

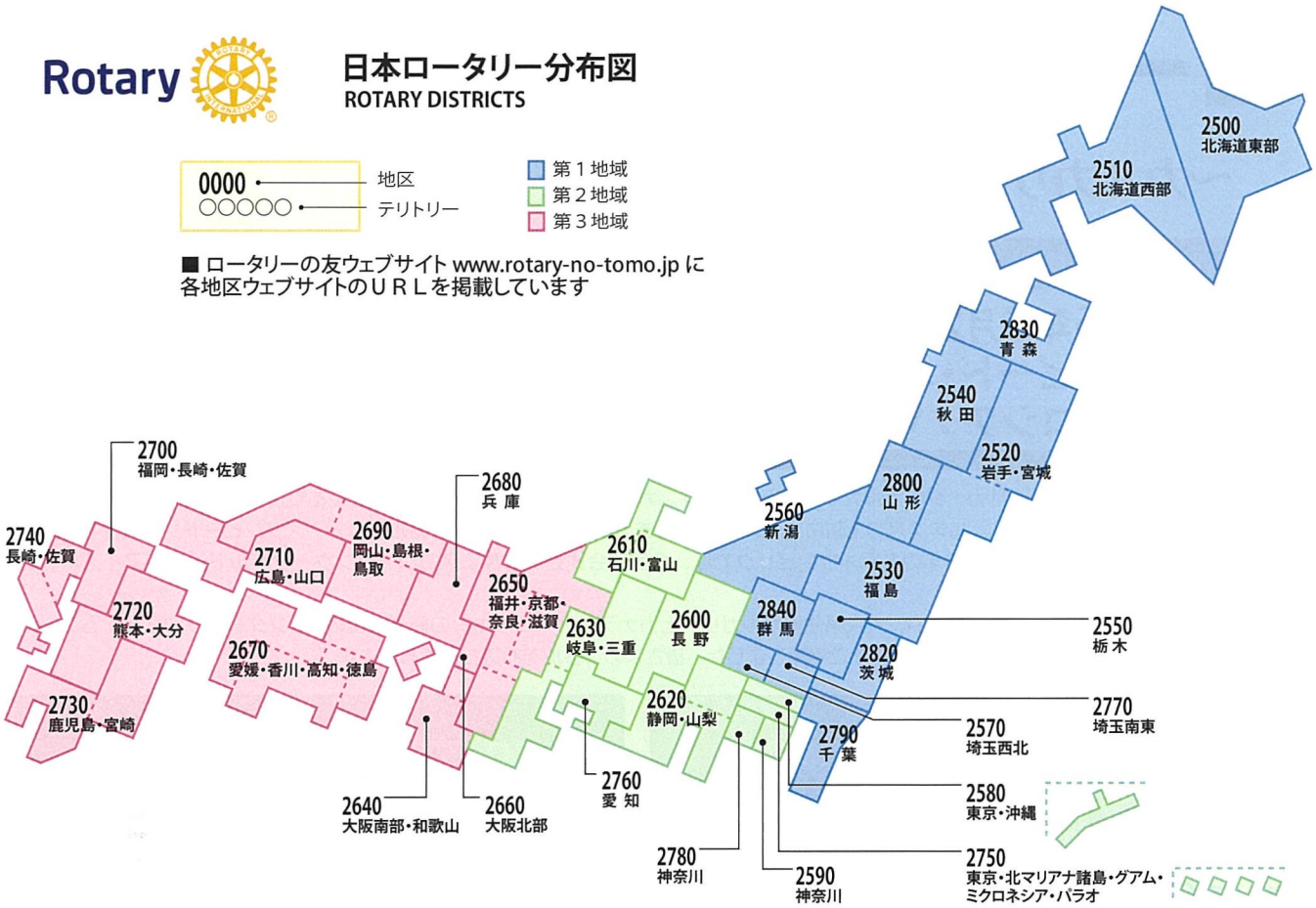
◆お問い合わせは　一般社団法人ロータリーの友事務所
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651　Fax. 編集部03-3436-5958　管理部03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp　管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp
ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp

日本ロータリー分布図
ROTARY DISTRICTS

0000 ―― 地区
○○○○○ ―― テリトリー

第１地域
第２地域
第３地域

■ ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に
各地区ウェブサイトのＵＲＬを掲載しています



ロータリーの友委員会

委員長　髙野孫左ヱ門（甲府）
副委員長　中川　基成（あすか）
ＲＩ理事　水野　功（東京飛火野）

特別顧問　橋本　長平（京都東）
清水　良夫（横浜）
片山　主水（名古屋東南）
鈴木　宏（宇都宮北）

顧問　森川　昭正（仙台宮城野）
篠原　一行（多治見リバーサイド）
中野　博美（京都）
中川　雅雄（東京浅草）
田中　靖（東京小金井）

相談役　上野　孝（横浜）
安平　和彦（姫路）
片岡　信彦（土浦南）

地区代表委員
2500　近藤　真治（帯広西）
2510　中村　越子（札幌北）
2520　千田　弥生（水沢）
2530　佐藤　文雄（郡山北）
2540　岩佐　信宏（横手）
2550　鈴木　良男（鹿沼）
2560　小林　啓之（長岡）
2570　田島　高久（深谷）
2770　板橋　智之（川口東）
2790　海寶　勘一（千葉西）
2800　木口　護（白鷹）
2820　小森　勇一（高萩）
2830　木下　一志（五所川原）
2840　柳田　秀男（太田）
2580　相澤　愛（東京練馬西）
2590　亀ヶ谷純子（横浜港北）
2600　中澤　弘和（佐久コスモス）
2610　青島　郁男（宇奈月）
2620　齋藤　嗣樹（韮崎）
2630　市川　裕規（名張中央）
2750　市川　和博（東京八王子南）
2760　池森　由幸（名古屋千種）
2780　田中　哲（鎌倉大船）
2640　北芝　昌明（和歌山南）
2650　福田　一郎（奈良）
2660　木村　芳樹（大阪南）
2670　坂田千代子（徳島プリンス）
2680　近田　和裕（神戸西）
2690　飛山　美保（岡山南）
2700　江藤　航治（小郡）
2710　鈴木　義治（岩国）
2720　波佐間英樹（熊本中央）
2730　深尾　兼好（鹿児島西）
2740　俣野　正仁（大村）
編集長　野崎　恭子

月刊
ロータリーの友
第 72 巻 11 月号
2024 年 10 月 31 日印刷
2024 年 11 月 1 日発行

定価 275 円
（本体価格 250 円　送料別）

振 込 先
振込銀行　三井住友銀行浜松町支店
口座番号（普通）7450015
郵便振替　口座番号 00180-8-694591

一般社団法人
ロータリーの友事務所

■社員　水野　功（東京飛火野）
石川彌八郎（東京福生）
伊藤　千恵（東京恵比寿）
佐々木辰郎（大和田園）
大橋　秀典（東大阪東）

■理事会
代表理事　髙野孫左ヱ門（甲府）
理事　中川　基成（あすか）
理事　橋本　長平（京都東）
清水　良夫（横浜）
片山　主水（名古屋東南）
鈴木　宏（宇都宮北）
森川　昭正（仙台宮城野）
篠原　一行（多治見リバーサイド）
中野　博美（京都）
中川　雅雄（東京浅草）
田中　靖（東京小金井）
横山　武志（東京北）
羽田　伊助（東京目黒）
本田　博己（前橋）
理事　山内　一浩（浦和）
慶野　保夫（小山中央）
野中　茂（川崎）
榊原　一久（東京池袋豊島東）
渡辺　剛（東京みなと）
野崎　恭子
監事　宮嶋　康明（新千葉）
髙野伊久男（横浜西）

■職員
所長　渡辺　剛（東京みなと）
編集長　野崎　恭子
編集　稲川やよい
熊谷健太郎
黒野　穣二
山名　愛
飯田亜由香
新見　圭太
管理　冨澤　美子
半田　弥生
草野　淑美

印　刷　大日本印刷（株）
表紙印刷　半七写真印刷工業（株）
表紙題字　加藤光峰
表紙編集　スタジオ ジャングル・ジム

●落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。
●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

一般社団法人　ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651　Fax. 03-3436-5958（編集部）／03-3436-5956（管理部）
hensyu@rotary-no-tomo.jp　（編集部／本誌の内容のお問い合わせ）
keiri@rotary-no-tomo.jp　（管理部／購読・注文）
www.rotary-no-tomo.jp

ロータリー国際大会 2025

～カルガリー参加旅行～

カルガリー大会情報

期 間: **2025年6月21日(土)～25日(水)**
会 場: **スタンピード・パーク**
開会式会場: **スコシアバンク・サドルドーム**

2025年のロータリー国際大会はカナダのカルガリーで行われます。カルガリーはアルバータ州の南部にあり、世界遺産カナディアンロッキー山脈自然公園群観光の玄関口です。毎年7月の上旬には100年の歴史あるロデオのイベント「カルガリー・スタンピード」が開かれることでも有名で、カルガリーで開かれた1988年の冬季オリンピックでは、今回開会式会場となるスコシアバンク・サドルドームでアイスホッケーが開催されました。
この度のカルガリー国際大会参加旅行では、大会開催地カルガリーとカナディアンロッキーの観光を含め、バンクーバーに立ち寄るコースと、アラスカのアンカレッジまで足を伸ばすコースをご用意しました。皆さまのご参加をお待ちしております。

Aコース

カルガリー直行便利用　ウエストジェット利用

ロータリーカルガリー国際大会参加と カナディアンロッキー5日間

6月21日(土)～6月25日(水)　現地係員

お一人様 **498,000** 円 + 燃油サーチャージ + 諸税

日次	都市名	時間	日程	宿泊地
①6/21(土)	成田発 カルガリー着	18:30 12:45	空路、カルガリーへ（直行便） ***日付変更線通過*** 着後、カルガリー観光後、ホテルへ	カルガリー
②6/22(日)	カルガリー	午前又は午後	**開会式**	カルガリー
③6/23(月)	カルガリー	終日	**カナディアンロッキー観光**	カルガリー
④6/24(火)	カルガリー発	15:10	空路、成田へ（直行便） ***日付変更線通過***	機中泊
⑤6/25(水)	成田着	16:25		

Bコース

エア・カナダ利用

ロータリーカルガリー国際大会参加と カナディアンロッキー・バンクーバー7日間

6月20日(金)～6月26日(木)　添乗員同行

お一人様 **880,000** 円 + 燃油サーチャージ + 諸税

日次	都市名	時間	日程	宿泊地
①6/20(金)	成田発 カルガリー着	16:40 13:37	空路、カルガリーへ（バンクーバー乗継便） ***日付変更線通過*** 着後、ホテルへ	カルガリー
②6/21(土)	カルガリー	終日	**カルガリー観光と 大会会場にてバッジ受取**	カルガリー
③6/22(日)	カルガリー	午前又は午後	**開会式**	カルガリー
④6/23(月)	カルガリー バンフ	終日	**カナディアンロッキー観光**	バンフ
⑤6/24(火)	バンフ カルガリー発 バンクーバー着	朝 午前 午後	カルガリー空港へ 空路、バンクーバーへ 着後、**バンクーバー観光**	バンクーバー
⑥6/25(水)	バンクーバー発	12:55	空路、成田へ（直行便） ***日付変更線通過***	機中泊
⑦6/26(木)	成田着	14:50		

Cコース

デルタ航空利用

ロータリーカルガリー国際大会参加と カナディアンロッキー・アンカレッジ8日間

6月20日(金)～6月27日(金)　添乗員同行

お一人様 **995,000** 円 + 燃油サーチャージ + 諸税

日次	都市名	時間	日程	宿泊地
①6/20(金)	羽田発 カルガリー着	16:05 20:45	空路、カルガリーへ（ミネアポリス乗継便） ***日付変更線通過*** 着後、ホテルへ	カルガリー
②6/21(土)	カルガリー	終日	**カルガリー観光と 大会会場にてバッジ受取**	カルガリー
③6/22(日)	カルガリー	午前又は午後	**開会式**	カルガリー
④6/23(月)	カルガリー バンフ	終日	**カナディアンロッキー観光**	バンフ
⑤6/24(火)	バンフ カルガリー発 アンカレッジ着	早朝 朝 夜	カルガリー空港へ 空路、アンカレッジへ（ミネアポリス乗継便） 着後、ホテルへ	アンカレッジ
⑥6/25(水)	アンカレッジ	終日 夜	**ポーテ氷河クルーズ観光と アンカレッジ観光後フリータイム** 夕食後、空港へ	
⑦6/26(木)	アンカレッジ発	0:40	空路、羽田へ（シアトル乗継便） ***日付変更線通過***	機中泊
⑧6/27(金)	羽田着	14:15		

お問い合わせは・・・

TRAVELIO 株式会社 トラベリオ
TEL **03-6264-3405**
メール **info@travelio.jp**
ホームページ **https://travelio.jp/rotary/**
担当 別府、米村 （平日:10:00-16:00）

〒104-0045
東京都中央区築地2-7-12　15山京ビル601
観光庁長官登録旅行業第2088号 一般社団法人日本旅行業協会正会員
総合旅行業務取扱管理者：米村道章、別府郁子

記載した旅行代金は２名１室利用の場合の１名様の代金です。
日本及び海外の諸税、日本航空利用の燃油サーチャージ、大会登録料などは含まれておりません。
当広告では予約を承っておりません。パンフレットをご請求の上、旅行条件を確認し、お申込みください。

声

8月号の感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい！」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関するご意見などを紹介します。

【対象記事】
特集・新しいクラブ　新しいスタイル（横P7～15）

【感想】「だから私は、このクラブ。」が印象に残りました。会員増強をするに当たり、最も大切なポイントだと思うからです。とても参考になりました。
東京ピースウィングロータリーEクラブ　高山　晋作

【対象記事】
特集・新しいクラブ　新しいスタイル（横P7～15）

【感想】特に「新しいスタイルのヒント」。ロータリー歴がそれほど長くないのに、既に固定観念にとらわれていた。組織というものに対する固定観念かもしれない。もっとフレキシブルに考えなくては、と思いました。
流山中央RC　岩佐　祥一

【対象記事】
2024年シンガポール国際大会（横P22～27）

【感想】ロータリアンの笑顔がとても素晴らしい。言葉が通じなくとも、ロータリーの友好の輪を感じずにはいられません。記事と写真の様子を見て、いつか参加したいと思いました。衣装にも驚きました。視覚で感じる刺激でした。
米子東RC　小椋　理佳

【対象記事】
駐日カナダ大使　イアン・G・マッケイ氏の「私の人生を変えた18歳の経験」（横P28～29）

【感想】青少年交換学生が駐日大使となることで、両国間のつながりがより深くなる。国際親善のため、改めて留学生を大切にする意義を認識しました。岩見沢RC　大塚　義紀

【対象記事】
詰め将棋（横P51）

【感想】今までで一番難しかった。
久留米北RC　荻原　知明

【対象記事】
スピーチ◇佐藤卓氏の「デザインは、"気遣い"です。」（縦P4～8）

【感想】人と人、人と物、いろいろな存在を適切につなぐときに大切となるキーワードは「気遣い」。「おいしい牛乳」や「ピュアモルト」という商品名が生まれた経緯も大変興味深く、短歌や俳句といった短文の文芸を大切にしてきた日本人の感性に、通じる部分があるように感じました。
岡山後楽園RC　髙原　弘海

【対象記事】
この人 訪ねて◇斜里RC・丹羽修二さん（縦P9～12）

【感想】「キッチン丹羽」へ行きたいです。岐阜長良川RC　市原登志徳

【対象記事】
友愛の広場◇甲府シティRC・隈部まさる氏の「生きていく」（縦P16～17）

【感想】ロータリー愛がよく伝わる内容で、感動しました。
静岡RC　箕田　智則

【対象記事】
うちの子（縦P17）

【感想】双子のヤギ、アグリとユキオがとてもかわいかったです。
倉敷南RC　中川　泰雄

【対象記事】
ロータリーあるある相談室（縦P21）

【感想】わがクラブも男性だけ。暗黙の了解のように、女性会員は入れておらず、興味深く読みました。回答の通りだ、と思いました！
名古屋栄RC　高木　裕明

●本文150字以内。本文とは別に、対象記事名（例：○月号「友愛の広場」、○○さんの記事）とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または『友』ウェブサイトで！

ロータリーあるある相談室

キラッと解決!?

皆さんの「あるある」な相談に、経験豊かなパストガバナーが、真剣に、時にはユーモアを交えてお答えします。

相談

最近、妻に言われました。「アナタは、ロータリーの会合があると言って、ほぼ毎晩出かけているけど、いったいロータリーをやっていて何の意味があるの？　家族だんらんを犠牲にするほどの価値があるの？　この機会にロータリーをキチンと説明してください」と。私の回答はしどろもどろ。なんの説明にもならずに、妻にはあきれられてしまいました。実際のところ、私自身も本当のロータリーの意味、価値が分かっていないのかもしれません。自分のためにも、家族のためにも、ロータリーの意義についての明快な回答をお願いします。

（香川県・プレミアム渡辺さん・50歳）

回答①

佐々木 千佳子

十和田RC
（石油、ガス販売）

皆さん誰もが通る道です。お連れ合いにキチンと説明できる人はほぼいないと思います。

ではどうしましょう？　引っ張り込むしかないんです。私もそうでした。実は、夫が会員でしたので同じことを聞いた記憶があります。私が文句を言った時の返事は？「来てみれば？」の一言でした。例会、奉仕活動、地区大会など参加していった結果、楽しくしている夫を見ることができ、また地域のいろいろな活躍している人と知り合いになり、楽しんでいる自分がいました。

ロータリーに難しい説明は要りません。とにかく楽しんで行動している姿を見せることです。でも、ロータリーにかこつけての飲み会の回数は絶対に減らしましょう。ロータリーが飲酒の会だと思われてしまいますから。ロータリーは楽しみながら、奉仕する団体です。お忘れなきよう！

回答②

田中 久夫

高崎RC
（大学教授）

おっ、いよいよ本丸の質問が出てきましたね。私の回答は、「実のところ私もよく分かっていません」というのが本音です。でも、日本ロータリーの創始者・米山梅吉翁が「ロータリーは人生の道場だ」と言っているように、ロータリーによって自分の人生の目的、人が生きる意味を知ることができるのかもしれません。「じゃあ人生の目的って何なのよ」と、再度詰め寄られるかもしれませんが、これも人によって千差万別、目指すところは人それぞれです。

先覚者の弁をひもとけば、新渡戸稲造や内村鑑三などのクリスチャンは、それは「品格の完成」にあるとおっしゃられ、私の友人の僧侶に聞いたところ、仏教（真言宗）の教えでは、それは「心を磨くこと」だそうです。また京セラの故・稲盛和夫氏の著書では、それは「心を磨き、魂を高めること」「それは生きる意味、人生の意義そのもの」だとあります。

「ロータリーを続けることは、これほどの価値があることなんだよ」と連れ合いに優しく呟（つぶや）けば、きっとこれまでの不良を許してくれることでしょう。えっ、許してくれない?!　私のところと同じですね。そうなったら仕方ありません。無理に説得するのを諦めることも、人生の教訓の一つとして受け入れるしかありませんね。

イラスト：ライトマン

あなたの周りの「あるある」をお寄せください。匿名掲載。相談無料

TABLE SPEECH

卓話の泉

■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

紙幣の偽造対策

久保歯科クリニック院長　久保　信彦

日本では約20年間隔で新紙幣が発行されます。その最大の理由は偽造防止。昨年見つかった日本円の偽造紙幣は681枚。国際的には低水準ですが、偽造技術は日々巧妙化し、年数を経るごとに偽造されやすくなります。定期的にお札の図柄やデザインを変える「改刷」を行い、より高度な技術が施された紙幣を流通させる必要があります。今年7月から発行された新紙幣に施された主な偽造対策は次の通りです。

①識別マーク　目の不自由な人でも分かるように、インキを高く盛り上げる深凹版印刷技術を使い、触るとざらつき感が出るようにしている　②高精細すき（透かし）入れ　紙の厚さを変えることで濃淡をつけ、光にかざすと肖像などの図柄が現れる　③すき入れバーパターン　透かすと、1万円札は3本、5千円札は2本、千円札は1本の縦線が見える　④世界初の3Dホログラム　角度により立体的に動いて見える　⑤潜像模様　お札を傾けると、表面には額面数字が、裏面には「NIPPON」の文字が浮き上がる　⑥パールインキ　お札を傾けると、左右両端の余白部分がピンク色に輝く　⑦マイクロ文字　判読不能の、カラーコピー機で再現が困難な微小な文字「NIPPON　GINKO」が印刷されている　⑧特殊発光インキ　ブラックライトなどで紫外線を当てると、表面の日本銀行総裁印や表裏の図柄の一部が発光する。以上、人が触ったり、透かしたり、傾けたり、ルーペなどの道具で試せば偽札か分かります。

また、紙幣に肖像を入れるのは、人の顔は目、鼻、口元が少しでも違うと違和感を抱くという人間の識別能力を生かし、偽造を防ぐためです。肖像の選定は精密な写真が入手でき、国民に広く業績が認められていることに加え、明治以降の文化人という基準が定着。こんな紙幣の工芸官は、約30人おり、職務内容は家族にも話すことが禁じられています。

（第2680地区・兵庫県・西宮甲美寿RCにて・同RC会員）

私の一冊

共感革命

社交する人類の進化と未来

岡山後楽園RC　高原　弘海

ゴリラ研究の第一人者にして、京都大学総長などを歴任した著者による本書は実に面白く、啓発されることが多い。

約700万年前にチンパンジーとの共通祖先から分かれて進化した人類の繁栄の起点は、約7万年前の言葉の獲得による「認知革命」とする通説に対し、著者はそれ以前、踊り歌うことで仲間とつながり集団を形成した「共感革命」こそが最大の革命であり、今それが大きな危機に瀕（ひん）していると警鐘を鳴らす。人類が直立二足歩行を選択したのは、仲間の気持ちを想像し、離れた場所から食物を運ぶためであり、長い間「共感」により他者と共に暮らしてきたのが人類の本質、と説く。

世界各地で続く紛争、AI時代にどう向き合うか。真摯（しんし）な思索の果てに著者が提示する処方箋が本書である。（第2690地区　岡山県）

山極壽一　著
河出書房新社（河出新書）
2023年10月刊

神甲子園球場は今年8月1日が開場100周年という。ビールの勢いもあって、「明日は絶対に勝つぞっ！」。根拠のない闘志が湧いてきた。じゃんけんもグーで勝ち。「先攻です！」と島袋の声が明るい。

試合当日。快晴。6番ゲートをくぐると最短で一塁側ダッグアウトに続く地下通路。階段を上る。そこは、まさに夢に見た〝甲子園〟であった。緊張で手足が震える選手を集めて円陣を組み、島袋がほえる。「気合で負けるなっ！　球に喰らいつけっ！」。年上も年下も関係ない。「1番、センター、石丸クン」。アナウンスの声が響く。バックスクリーンに名前が輝く。アンパイアの号令で両チームはホームベースを挟んで気合の入ったあいさつ。プレイボール。サイレンが球場内に響き渡る。相手チーム投手の第1球。島袋会員の入会から4年。甲子園で野球をやっている。鼻の奥が熱くなり、言葉を発すると泣き出しそうだった。

2者連続四球。相手投手も緊張している。3番は投手を務める島袋だ。ようやくの打球音はサードゴロ。送球間に石丸主憲会員がホームを踏む。期待の先取点。当クラブ女性部選抜のチアリーダーから声援が飛ぶ。1回表は打者一巡の勢いで5点先取。守りに回って、投手陣は見た目にも球威があった。4人の継投で投げ切った。登録メンバー13人全員が出場した75分間の熱戦であった。終わってみれば、7対4で初出場、初勝利。笑顔笑顔で試合を終えた。

興奮冷めやらぬ選手と応援団の一行は、大阪の鶴橋駅でいったん下車。ビールと焼き肉と勝利の話で大いに盛り上がった。実戦的には役に立たない監督の私だったが、あとは熱いエールとともに送り出してくれた会員に、凱旋報告を残すのみとなった。

（第2770地区　埼玉県　税理士）

雑誌委員会の挑戦

岡山西南　松原　龍之

ある会員からこんな声が上がった。

「当クラブには、『ロータリーの友』（以下『友』）を月に1度、例会で紹介する雑誌委員会がある。貴重な学びの機会であるのに、『雑誌委員会』という委員会名は、『雑誌』という気軽で気楽な学びの少なそうなイメージを持たせてしまう。名前を変えてもいいのでは……」

名前の変更はともかく、今期の雑誌委員長を引き受けた者として、ページをぱらぱらめくる気軽さはそのままに、どうにか気付きや学びのある時間にしたいと考えた。

これまでは月に1度、発表者がピックアップした記事の紹介に耳を傾けながら、ページをめくることをしてきた。記事に興味は持ってもらえるが、その場でじっくり読むことは難しい。かばんに一度入れてしまえば、再びページをめくる会員は少ない印象がある。

そこで、今年度は二つのことに挑戦することにした。まずは、読んでほしい記事に見出しを付けて、A4用紙1枚にまとめたダイジェスト版を作って配布する。口頭ではなく配布することで見返す機会をつくり、家や職場に戻った後でも興味が持続。読みたくなるよう見出しを工夫し、能動的な読書体験を引き出せれば。

もう一つは『友』をきっかけにしたさまざまな体験を、会員から伝えてもらうこと。どんな気付きや学びを得たか、会員のロータリーモメントを披露してもらうことで、新たな気付きや学びにつながるのではないかと考えた。特に、当クラブではロータリー歴の長い会員から話を聞くことがよくある。聞けば、若い会員が新しい行動を起こす。歴史と伝統を守る秘訣だと私は考える。想いがあふれて例会中の予定時間を超えることもきっとあるだろう。理路整然とした紹介にならないこともあるかもしれないが、熱のこもった話が共感を呼び、クラブへの帰属意識を高める結果につながればと期待する。

月に1度、数分間の活動でクラブに変化が起きるのかは未知数。ただ、雑誌委員会としての挑戦で、クラブと私自身にもマジックが起きるよう願っている。（第2690地区　岡山県　不動産）

毎月配布のダイジェスト版と、会員はモメントを披露

スさん）をはじめ趙世光ＰＧ（アキさん）、高志明ＰＧ（メタルさん）など、そうそうたる顔ぶれ。富士山頂まで登ってやる！と意気軒高で、富士へと向かうバスの中はまるで小学生の遠足気分？　皆ノリノリであった。

同じ地区の秩父ＲＣの骨折りで、まずは秩父市内にある同クラブ会員のホテルで歓迎会。盛り上がりました。翌日は観光の後、麓のビジネスホテルで登山に備えるはずが、また乾杯!?

富士登山当日の天気予報は曇りのち雨。バスで5合目へ。ガスの中を縫って稜線（りょうせん）が見え隠れする。不安な気持ちでの登山開始となった。雲は流れているけれど、山も麓もぼんやりとかすんでいる。歩き始めて約6時間、雨と風の中をようやく宿泊予定の山頂直下の万年雪山荘へ到着。ともかく脱落者もなく、けがもなく、全員が9合目までたどり着くことができたのである。

下山祝いは箱根のホテル。大盛り上がりで、あちこちで乾杯となった。全ての始まりをつくった、かの奨学生の名は蔡昌勲（チャイツァンシュン）。蔡くん、ありがとう！　謝謝！　君から育まれた友情が、両国で大きな輪になったよ。米山奨学生時代に自分に注いでくれた友情を返せたと、台湾の蔡くんの目にも熱いものがあふれて、きっと富士の高みから得た感動も伝わったに違いない。

（第2570地区　埼玉県　人材派遣）

ようやく日台両地区の交流がスタート

甲子園を目指す者たち

大宮西　小林又次郎

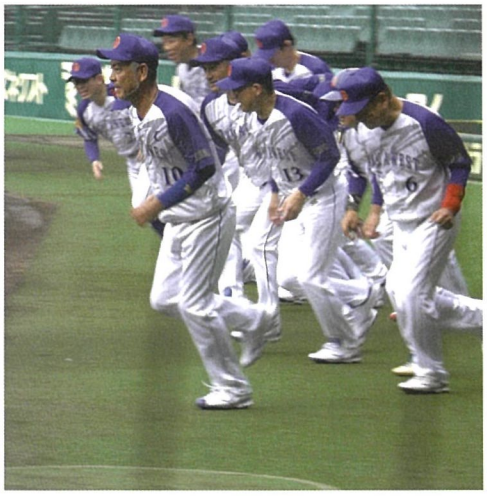
「阪神甲子園球場」。その文字を見た途端、島袋博昭会員の胸が躍った。

島袋は中学高校を通じて野球少年だった。当然、甲子園を目指した。残念ながらその夢はかなわなかった。その甲子園のグラウンドを選手として踏めるかもしれない。「全国ロータリークラブ野球大会」は毎年、阪神甲子園球場で開催されるという。しかし、大宮西ＲＣに野球部はない。甲子園へ行きたい。ここから島袋の熱闘甲子園は始まった。

会員一人一人を説得して回った。「野球をしませんか」「一緒に甲子園を目指しましょう」。まるで黒澤明監督の映画「七人の侍」で仲間を集めた浪人役・志村喬（たかし）のように。そうして一人、また一人と志を同じくする者は集まった。「高校で野球をやっていました」という者。「プロ野球観戦には年に数回行くけど」という者。「野球のボールは握ったことがない」という者。とりあえず選手は10人を超えた。

まずはユニホーム。見た目が大事だ。ロータリーのロゴマークを入れた。会員企業のアマチュア野球クラブに練習試合を受けてもらった。惨敗だった。奉仕でご縁のある埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園の野球部と練習試合をした。惨敗だった。若干の補強をしつつ、大会事務局に申し込みをした。大会は勝ち残りではない。全チーム1試合のみの参戦である。

第39回大会。24年7月2日の前夜祭には、翌日に参戦する14チームが集まった。初参加は大宮西ＲＣのみ。対戦相手の京都東山ＲＣチームをはじめ、いずれも強豪に見える。聞けば、阪


憧れの阪神甲子園球場のグラウンドへ

12日、初めての企画として福島市の土湯温泉から徒歩で約60分、地元観光協会のモデルコースとして紹介される「男沼・女沼ハイキング」に行ってきました。この二つの沼は、かつての山津波が川をせき止めたことで生まれたとされ、コース上には遊歩道があり、新緑や紅葉の時期には多くの人が訪れる人気のコースです。

同好会設立のそもそもの発端は、会員の平均年齢が68歳と高齢化が進んできたこと。充実したロータリー活動を続けるには、心身共に健康を増進する必要があると考えました。特に当クラブは、フィリピンのセブ・ロータリークラブ（RC）との共同事業を行うなど、体力がモノをいう活動を抱えています。そこで昨年秋、理事会に諮り、楽生会が誕生。名称は、生き生きと楽しんで生きるという意味を込めました。

楽しいハイキング。ごみの持ち帰りも忘れずに！

そうして迎えた初のハイキング。当日は晴れ。会員家族を含む総勢15人が参加し、約8キロメートルを歩きました。行程は女沼から600メートルほどの所にある「思いの滝」へ。この滝は、戊辰戦争（1868～69）で会津城落城の折、若武者と姫が逃げ延びたものの、若武者は力尽き、姫も若武者を追って身を投げたという伝説の残る場所です。2筋の滝が重なって、最後は1筋の流れになる様子が、その悲話を連想させ、とても美しい所でした。

当初の予定では、「思いの滝」までで終えるはずでしたが、新緑に彩られた景色と森林のマイナスイオンを満喫し、参加者全員、体が絶好調ということで、少し離れた男沼まで足を延ばすことにしました。男沼で昼食を取り、沼を眺めていると、「せっかく来たのだから、沼を一周しよう」という話になりました。途中、斜面の湿地帯があり、迂回することもできずに進んでいくと、一人が足を滑らせて全身が泥だらけに。その後は〝手に手つないで〟ようやく通り抜けることができました。その先にも広範囲の湿地帯が待ち受けていましたが、今度は最初から手と手を取り合って、スムーズに通り抜けることができました。

ハイキング終了後は、会員が経営する土湯温泉のホテルで湯に浸かり、心身共にリフレッシュできた一日となりました。

初回の参加者は60～85歳まで年齢の幅があり、全員が最後まで歩けるかなとちょっぴり不安もありましたが、皆で助け合いながら歩くことで乗り切ることができました。日頃のロータリー活動がハイキングにも生かされ、改めてクラブのチームワークの良さを再確認した次第です。次開催も、多くの会員や家族と歩けることを楽しみにしています。

（第2530地区　福島県　柔道整復師）

それは偶然の再会から始まった

本庄　茂木　正

今から30年ほど前、1993―95年度に台湾の青年を米山奨学生としてわがクラブに迎えた。彼は日本と本庄RCに、好意と友情を感じてくれた。帰国後は日系企業に勤務し、今はその代理店を台湾・桃園市で経営している。

彼の奨学生時代から月日は流れて2018年、カウンセラーだった高柳育行パストガバナー（PG）が偶然、台北で彼と再会した。それを機に台湾との交流が広がり、私がガバナーを務めた18―19年度、なんと、台湾の第3502地区と友好地区締結宣言証書を交わすこととなった。しかし翌年からコロナ禍で、全ての交流事業は延期に……。

その偶然の再会から始まった友情の証しは、今夏、台日友好富士登山交流事業となって結実した。8月20日、成田空港にようやと降り立った一行は41人。陳清栄ガバナー（呼称・リハウ

友愛の広場

FRIENDSHIP PLAZA

エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

シンガポールを振り返って

平塚　今村　佳広

5月24～25日

人生初のロータリー国際大会参加へ向かう、人生初のビジネスクラスは、座席がフラットになり感動。空港を経て、ホテルに無事着いた安堵から爆睡してしまい、部屋の電話がけたたましく鳴って気付く。「やってしまった！」、お寝坊さん。皆と合流し、大会登録を済ませた。本大会は翌日だが、さまざまな衣装のロータリアンがいて、盛り上がっていた。ホテルに戻り、甚平に着替えて意気揚々とエレベーターを降りた僕はドレスコードを指摘され、哀れ32階の自室まで戻った……。夕食は高層ビル最上階の中華レストラン。サプライズで、皆が僕の誕生日を祝ってくれた。

マーライオンとの思い出の1枚

5月26日

バス市内観光、インド人街は大勢の人がいて、アジアに見られる混沌とした街を彷彿させた。カレー店で本場の味をたしなんだ後、本大会会場に向かう。大会で一番熱かったのは各国紹介。「ジャパン！」とアナウンスされた時は、僕も歓喜の叫び声を上げた。夜は地区ナイトに参加。きれいな夕景を眺めながらの一杯は最高だった。ここでもわがクラブの会員から誕生祝いのスパークリングワインが供され、沈む夕日に杯を傾けた。

5月27日

朝食後、旅の疲れを癒やそうと、クラブ会長と2人で宿泊先近くのマッサージ店を予約。60分コース135ドル（約1万5700円）に驚愕。なんと物価の高いシンガポールよ。その後、日本食の寿司店に行くが、これまたいい値段。う～む……と唸りながらホテルへ戻った。

午後のオプショナルツアーではマーライオンを見学。皆でポーズを工夫し、オモシロ画像の撮影を楽しむ。そしてマリーナベイサンズホテルの展望フロアで景色を一望し、かき氷店で注文したチョコかき氷で頭をキーンとさせる。さらに高級喫茶店で値段を確認せずにアイスティーを注文したところ、なんと日本円換算で4500円。うおーっと唸り声を上げた。

夕食はカニ料理。チリソース仕立てのカニ料理のおいしさと、手を使ったダイナミックな食べ方にも驚かされた。

夜はナイトサファリ。外気はさながら蒸し風呂のようで、夜行性の動物はおなかがいっぱいなのか、寝そべって動かない。カバやゾウなど刺激的な大型動物もいた。

5月28日

最終日。自由時間にシンガポールの国民食、チキンライスを食べに行き、おいしくてさらっと完食。この旅の間に、僕は間違いなく体重を増やしている。

チャンギ空港では、商業施設内のジュエルの滝を見学し、しばし休憩の後、無事離陸。6時間、約5700キロメートルの空の旅を終えた。初めて国際大会に参加し、ロータリー会員で良かったと心から思った。そして、僕の心はすでに次のカルガリー国際大会へ向かっている。

（第2780地区　神奈川県　建設業）

ハイキングクラブ「楽生会」誕生！

福島南　菊地　和宏

わがクラブは前年度、ハイキングクラブ「楽生会」を同好会として新設しました。そして5月

手のひらに止まる螢の息遣ひ
愛知・名古屋北　吉田正克

湯上りの寂しさもあり心太
埼玉・日高　清水佳代子

早乙女の足は泥田にいや白し
埼玉・日高　佐藤隆夫

葭切や大河音なく海に入る
富山南　升田義次

神苑の鶏も隠るる極暑かな
愛知・稲沢　橋本歩々

見ゆる雲聞こゆる風や秋近し
大阪うつぼ　齊藤隆二

風呂敷の底の丸きは西瓜かな
大阪・堺フェニックス　米田眞理子

アラスカの短かき夜を惜しみけり
京都伏見　井上千鶴

百五歳送る一群秋の風
鳥取・倉吉　馬野慎一郎

影一つ無くて男の日傘差す
兵庫・西宮　太田　博

投稿規定　◇雑詠　◇会員、家族、ロータリー家族　◇一カ月に葉書で一人三句まで　◇締切　二〇日必着　◇葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話番号明記　◇文字明確に　◇『友』俳壇係宛

無花果は熱暑と云へどへこたれず
青い実つけて蒼穹に伸ぶ
千葉・富里　寒郡政雄

大和路は懐かしきかなフェノロサが
み佛救い納めたる寺
東京ワセダ　福地桂之助

あまりにも小さき墓ゆえ見つからず
盗掘免れ現世に残る
岐阜加納　鵜飼武彦

五寸ほど窓をずらして湯に浸り
見続けている梅雨明けの月
大阪天王寺　髙見篤志郎

船渡御で行き交う船と手打ちする
大川に響く大阪締は
大阪南　山本和良

鹿の数千三百と数えらる
奈良公園の目視調査で
奈良　松森重博

海鞘を剝く厨の薄き灯のもとに
三陸の海のひろがるを嗅ぐ
愛知・名古屋錦　石井弘子

投稿規定　◇雑詠　◇会員、家族、ロータリー家族　◇一カ月に一人三首まで　◇締切　二〇日必着　◇作品横にクラブ名・氏名、電話番号明記　メール可　◇文字明確に　◇『友』歌壇係宛

泣くなウタ敗ける日もある勝負事
大阪・堺清陵　物種唯修

私もあの場面でもらい泣き。勝負の厳しさを知りました。でも、落語家は高座で受けなくても泣きません。

ブラバンの熱波轟く甲子園
福岡イブニング　甲斐総治郎

最近各校ブラスバンドが注目されてますね。私は「必殺仕事人」のトランペットソロにしびれちゃいます。大音量の応援が、選手にパワーを送ります。

知事選び間違えて知るその重み
岡山後楽園　髙原弘海

選挙前は口当たりの良いことばかり。当選後にボロが出るようじゃ困ります。威張りちらしちゃいけません。

一人来て黙食夜の定食屋
香川・高松　大平　昇

思い浮かぶのは漫画『深夜食堂』。一人でも、人生はみんな違う。でもみんな温かいご飯が食べたいんです。

酷暑の日ウォーキングも地下街で
福岡イブニング　寺田孝英

なるほど、地下街ウォーキングとは。私はプールで歩いてました。でも地下街だと余計な買い物しませんか？

どっこいしょまずは病気の話から
愛知・名古屋錦　石井弘子

年を取ると病気の話が挨拶代わり。暑いね、腰が痛いよ、どっこいしょ。話に花が咲くなら良いじゃないですか。

投稿規定　◇雑詠　◇会員、家族、ロータリー家族　◇一カ月に一人三句まで　◇締切　二〇日必着　◇作品横にクラブ名・氏名、電話番号明記　メール可　◇文字明確に　◇『友』柳壇係宛

Rotary 俳壇

長谷川　櫂　選

子ら帰る残されて飛ぶ赤とんぼ

千葉・富里　寒郡政雄

子どもたちがいなくなった夕暮れの大空。赤トンボだけがまだ飛び交っている。いっしょにいた子どもたちのなごりを惜しむように。去りゆく秋を惜しむように。

大鐘のまはりは早も柿の秋

長野・飯田南　木下親亮

寺の鐘のまわりの柿が朱に染まりはじめた。鐘によってあたりの空気が冷やされているのだろうか。原句は「吊鐘」。ツリガネという種類の柿があるので別の言葉を。

鳴き競ふ隣と我が家蟬時雨

愛知・碧南　杉浦保子

蟬（セミ）がさかんに鳴いている。オーケストラのさまざまな楽器のように。蟬たちには「競ふ」気持ちなどないのだろうが、人間の耳にはそうとも聞こえる。

灯消して写真の夫と星まつる

埼玉・日高　長澤光子

今は亡き人と二人きりの七夕。こんなふうに七夕を過ごす人がたくさんいるだろう。原句は「星まつり」だが、「星まつる」とすれば、生き生きと場面が描ける。

甲虫重き兜をささげ飛ぶ

埼玉・日高　犬竹功子

長い一本角の甲虫（カブトムシ）。あんなものをかぶったまま飛ぶのはきっと大変だろう。黙ったままの甲虫の苦労を思いやりながら句にした。「ささげ」とは慎みのある甲虫である。

Rotary 歌壇

馬場あき子　選

くっきりと黒き影伸ぶキリコの画
八月六日の朝を想ふ

兵庫・洲本　長井康洋

キリコはイタリアの画家。幻想的かつ暗示的な作品を残した。何げない日常の景の中に暗い影を投影し、いつの時代にも存在するある種の不安をかもし出す。それを活用したこの一首、結句の「八月六日」によって作者の意図と意識が明瞭。いうまでもなく広島に原爆が投下された日だ。

ロボットか外国人かを選択し
介護施設を申し込む夢

香川・高松　大平　昇

夢に仮托（かたく）されて詠まれた内容はまさに痛烈な現代の老後生活への批判。ロボットの世話になるか、外国人労働者として滞在する人々の世話になるか、二択しかなくなる不安から生まれた夢。どこか現実味の濃さを感じてしまう。すでに外国人の方々の就業は多面的になりつつ常識化している現実である。

食事会の予定で埋まるカレンダー
齢とって友増えし我妻

茨城・日立　鈴木一良

Rotary 柳壇

三遊亭白鳥　選

パリオリンピック・パラリンピックで夜更かしをした人も多かったと思います。日本選手の活躍に感動した句がたくさんありました。

また、いっこうに衰えない猛暑に辟易（へきえき）した句もまだまだありますね。さぁ、やっと涼しくなりました。台風も過ぎ去り、川柳ひねって散歩しましょう。

天

風鈴の下で激闘室外機

京都・宇治鳳凰　辻　幸男

今年の夏の暑さで、一日中クーラーをつけていた会員さんも多いと思います。そうなると、室外機の休む間もありません。私は室外機が熱中症になって壊れるんじゃないかとヒヤヒヤしていました。風鈴と、室外機の音の対比が見事です。

地

病飛ぶ迎えた朝の有難さ

青森・八戸　道尻誠助

病気になると、普通に暮らしていた頃がどれだけありがたかったか。人は老いれば誰もが病気になりますが、治ればどんなにうれしいことか。「病飛ぶ」の言葉に喜びがはじけてます。寿命まで元気で生きたいなあ。

人

赤い糸今はテグスで結ばれる

岐阜加納　鵜飼武彦

作者の方は釣りが趣味なんですかね？　テグスとは釣りで使う丈夫な糸のことです。めったなことでは切れません。年を取ることによって、赤い糸より固く強く結ばれたんですね。いつまでも夫婦仲良く暮らしてください。

にっぽんふうど

Vol.5 シェアする甲信越編

文・久保田英男

「天使の分け前」を知っていますか？

近年、世界的人気を誇るジャパニーズウイスキー。ウイスキーの本場はスコットランドですが、そこを舞台とした「ジ・エンジェルズ・シェア」という映画があります。タイトルの「エンジェルズ・シェア」とは、ウイスキーが長期熟成中に蒸散して自然と減ってしまった分のこと。職人たちは目減りしたウイスキーを「天使が飲みたくなるほどうまく仕込めた証拠さ。天使はそのお礼としてさらにうまいウイスキーにしてくれるんだ、その分け前くらい見逃そうぜ」と考え、そう呼んだのだとか。

映画の内容は、悪ガキだった主人公たちが面倒見の良い先生の退職に当たって高級ウイスキーを贈ろうと計画するのですが、お金がないので蒸留所のたるからエンジェルズ・シェアに見せかけてウイスキーを抜き取りプレゼントする、というもの。映画は仕事をサボって見たけど、祖父の代からお世話になった銀座テアトルシネマ閉館時のロードショーだったので、そのご感謝を、と思ってのこと。だから許してね。

山に海の幸あれば海に山の幸あり

シェアとは少し違いますが、戦国時代、上杉謙信と武田信玄は、川中島の合戦以来、北信越を舞台に熾烈（しれつ）な戦いを繰り広げていました。そんな中、謙信は敵国・甲斐（かい）の塩不足を知ると、相手の弱みにつけこもうとせず、逆に信玄に塩を送った、という有名な逸話があります。

そんな甲斐の郷土料理といえば「ほうとう」を思い浮かべる人も多いのでは。小麦粉を練って平らに切った「ほうとう麺」を、たっぷりの具材と共にみそ仕立ての汁で煮込んだものです。「うどん」と何が違うの？と思うかもしれませんが、「ほうとう麺」には塩を使わないそう。やっぱり塩を大切にしていたんでしょうかね。また、山梨県は海に面していませんが、「アワビの煮貝」という名物があります。信玄が陣中食として考案した説がありますが、隣国駿河（静岡県）で取れる新鮮な海の幸を保存できるように醤油（しょうゆ）漬けにして運んだところ、馬の体温と程よい揺れで醤油が染み込んで味が良くなったという説もあります。なるほど。

一方、謙信が守ろうとした信州も高い山々に囲まれた厳しい気候の土地。思い浮かぶ名物といえば、おそばや五平餅、お焼きや野沢菜など素朴なものばかりです。ですが、ここにも意外な海の特産品があります。それはテングサなどの紅藻類（こうそうるい）（海藻）から作られる「ところてん」を脱水して乾燥させた「寒天（かんてん）」。海のない長野県で海藻を加工するのは不思議に思うかもしれませんが、「寒天」は「寒晒心太（かんざらしところてん）」を略した言葉で、寒い気候が「寒天」作りに適していたようです。

甲信越というくくりでは唯一、海に面している越の国・新潟県は、「米どころ」で海の幸が豊富な印象があります。新潟の海の幸で忘れてならないのは名物「へぎそば」。ほのかな磯の香りがする麺が特徴ですが、その正体は「ふのり」。海藻がつなぎに使われているからツルッとした喉越しと、しっかりとした弾力が楽しめるんですね。それにしても、おそばにも海を感じる仕掛けを忍ばせるとは。山でも海を、海でも山を感じられる食文化はすてきですね。

厳しい環境だからこそ、人々は自然に逆らわず、知恵と工夫で上手に共存してきたのでしょう。そんな人間を山と海の神様はご覧になって、幸を分けてくださったのかもしれませんね。

イラスト：ライトマン

久保田英男
鎌倉RC会員（職業分類：菓子製造販売）。関東生まれの僕。ところてんは三杯酢で食べるものと思っていました。ところが、京都で食べたら甘い。こちらでは黒蜜で食べると知って驚き。逆だったら酢にむせて大変だっただろうなぁ。鎌倉育ちでよかった。

数人に英語で笑顔で呼びかける。毎回緊張するというが、言葉をかむこともなく慣れた様子だ。

この日は直島の魅力について。建築家・安藤忠雄氏設計の「地中美術館」や草間彌生（やよい）さんのアート作品などを紹介した。七條さんが事前に直島の動画を投稿していて、この動画を見てからライブを視聴した人も多かったのかもしれない。スムーズな展開だった。ライブには常連さんも多いようで、七條さんは親しげに何回も手を振るなど働きかけていた。

ライブは出入り自由。30分間に視聴者数は刻々と変わった。七條さんによると100人ほど視聴していても、途中で退出したり、途中から入室したりする。平均すると30人ぐらいが最後まで視聴してくれる、と。視聴者はアメリカが一番多いが、オーストラリアやカナダ、フィリピン、ロシア……と国境を超えて広がっている。この日はウクライナからの入室者もいた。中には1～5ドルの投げ銭をしてくれるファンもいる。インフルエンサーとしての活躍は、地元新聞でも紹介されて、その記事をロイターが世界に配信し、カナダのラジオ局から出演依頼も来たそうだ。

インスタライブを終えると、七條さんは着物姿で、ロータリークラブの例会に向かった。七條さんのロータリー入会は6年前。次年度は幹事に決まっている。

「父はライオンズクラブに入っているのですが、私は香港にいた時の友達がロータリアンで、香港のロータリークラブに何度か招待されたことがあったので高松で入会しました。特にロータリーの国際奉仕に興味があった」

これまでも国際奉仕や青少年交換関係の要職を歴任。クラブでも七條さんへの期待は大きい。元会長の荻田智子さんは言う。

「七條さんは海外生活が長く、微妙な問題でも英語で表現できる。長期青少年交換学生の悩みなども彼女ならアドバイスできるので、地区のメンタルヘルスカウンセラーをお願いしています」

インスタグラム「ジャパニーズ・エチケット」の認知度は徐々に浸透しつつある。七條さんは「海外に日本文化を広めたい」と活発に動く。高松駅近くにある「穴吹邸」へ。穴吹工務店の創業者の豪邸を改装した一棟貸しのシェフ付きプライベートホテルだ。3代目邸主、穴吹英太郎さんは言う。

「うちは1日1組限定で一泊35万円から。値段が値段ですから、外国の方の利用者が多い。通訳者である七條さんが食事のマナーや和の礼法を説明してくれるようなサービスは、これから需要があると思っています」

（株）七條商会には、ガイドの資格を持つ妹の三村加代子さんが、アドバイザーとして加わっている。彼女も英語が自由自在で通訳の仕事も多い。

例会場で。会長の永野公隆さん（左から4番目）と元会長の荻田智子さん（左から2番目）とともに

「小さい頃から姉には英語で鍛えられました。姉が海外から戻ってきて、観光事業に会社の幅を広げると聞いて、手伝えることができたら、と知恵を絞っています。来年は瀬戸内国際芸術祭があるし、インバウンドはもっと増えます。日本に関心のある方には和の礼法の需要はあるはず。あとは具体的にどのようにアピールしていくかだと思います」

七條さんの二男家族も香港から応援に駆け付けている。二男の逸樹さんも日本語より英語が母国語のようになっていて、動画編集や直島の通訳ガイドも手伝うと張り切っている。一族総がかりで七條さんの夢を育む。

「現在は礼法のビデオ講座を製作中で、神社仏閣の参拝の仕方など、多くの方に手軽に見て頂けるものをシリーズで展開していく予定です」

七條公光子（高松北ロータリークラブ）（株）七條商会代表取締役社長。1964年香川県高松市生まれ。香川大学卒業後、書店員や英語教室教師などを経て、95年夫の転勤でアメリカ・ニューヨーク州に、2002年に香港に移住。通訳やコンサルティング会社勤務の後、17年高松市に戻り宅地建物取引士の資格を取り専務、22年社長に就任。

記事／山本朋史　和の礼法は日本人だって知らないことが多いはず。自分の勘違いを動画でいくつか確認した72歳
撮影／工藤隆太郎　長く海外で生活されてきた七條さん。そのパワーに圧倒された3日間でした

（上）会社での打ち合わせ。父の章さんと二男の逸樹さん、妹の三村加代子さんと（下右）藤間さんに三味線を教わる（下左）インスタライブ中は大きな身ぶり手ぶりで

英語で正しい例と間違った例を詳しく説明している。その他にも栗林公園や外国人に特に人気のある観光リゾート地・直島（なおしま）などのお薦めスポットの紹介、日本舞踊や書道、華道についてなど、これまで投稿している動画は70余り。日本人が見ても勉強になる教材だが、基本的には外国人向け。解説は全て英語である。

習い事が好きな子どもだったという。ピアノやバレエ、茶道、書道に華道のレッスンも受けた。ニューヨーク時代は子どもと空手教室に通い、香港ではテコンドー、カンフー、二胡（にこ）にも挑戦した。常に新しいことにチャレンジする、向上心の塊。しかも飽きずに何年も続ける。辛抱強さも兼ね備えているのだ。日本舞踊の稽古に同行させていただくと、師匠である藤間流師範、藤間勘雅智枝（かがちえ）さんは言う。

「七條さんは20年以上海外におられたのに、日本文化に対する思いがこちらにずっといる人の何倍も強い。踊りや三味線をされてまだ3年ですが、どんなことにも興味を持つ気持ちが強いので、上達も早い」

「和」とは離れて、ジャズボーカルのレッスンも受けている。時々高松市内の店で歌うこともある。今も毎朝、カンフーと日本舞踊の型の練習を欠かさないそうだ。

毎週月曜日午前10時半から自宅で行うインスタライブを見学した。和服姿の七條さんが照明を浴びて、スマホのインスタライブカメラに向かう。見ている相手

香川県高松を訪ねる人にとって必見の名所といえば栗林公園。紫雲山をバックに広がる75ヘクタールに及ぶ広大な敷地に六つの池と13の築山。国の特別名勝に指定された文化財庭園である。33度を超す猛暑の中、この庭園を和服姿で案内してくださったのが今回の主人公、七條公光子さん。不動産業を営む（株）七條商会の4代目だが、22年の海外生活体験を生かし、観光事業に幅を広げようと奮闘中だ。

公園内にある日暮亭という茶室で、昼食をご一緒させていただいた。侘び寂びた風情の茶室で料亭「二蝶」があつらえた瓢箪型4段重ねの可憐な弁当に抹茶と和菓子のデザート付き。外国人観光客などに好評という。

七條さんは海外の方に日本の礼儀作法を学んでほしいと、今、インスタグラムで「ジャパニーズ・エチケット japanese_etiquette」と題した動画を紹介、毎週1回インスタライブも行っている。フォロワーは現在17万人超え。インフルエンサーとして知る人ぞ知る存在なのだ。七條さんは言う。

「31歳で日本を離れるまでは感じなかったのですが、ニューヨーク州と香港で長く暮らすうちに、この国のしきたりはつくづく良いものだなぁ、と思うようになりました。高松に戻ってから、外国の人に和の礼法を伝えたい、との思いが募りました」

夫の転勤でアメリカと香港 通訳や金融関係の仕事も

七條さんは三姉妹の長女として高松市松島町で生まれた。七條商会はもともとは祖父とその兄が創業した清涼飲料水「セブンジュース」などの製造販売を生業としていた。大きな工場と空き瓶置き場に囲まれた自宅。両親は目まぐるしく働き、幼い七條さんも工場で清涼飲料水の瓶を並べたり、ラベルを貼る仕事を手伝ったりすることもあった。長女だったので、心のどこかで将来的には七條商会を継ぐ、と考えていたそうだが、父親の章さんによれば、

「当時、会社では清涼飲料水は十数種、こんにゃくも作っとった。最盛期は従業員もたくさんおりましたが、大手企業が乗り出してきて太刀打ちできず、公光子が高校を卒業する頃に工場を閉鎖。マンションなどを建て、1人でもできる不動産業に転じました」

勉強が好きで、妹2人に勉強も教えていた七條さんは、香川大学教育学部国語国文学科を卒業後、地元の大手書店に就職。得意の英語を生かし、書店が経営する旺文社のLL英語教室の先生もしていた。24歳で見合い結婚、2人の息子に恵まれた。やがて夫のアメリカのニューヨーク州北部の町への転勤が決まる。幼い2人の子どもを連れて移住した。

「転勤の話を聞いて、『私も行きます』と即決しました。高松の地を一度も離れたことがなかったからかもしれません。実際に行ってみると、子育ても含めて大わらわでした」

現地にはインターナショナルスクールも、日本語学校もない。公立校に入った息子に、七條さんは文部省の通信教育の教材などを取り寄せ、日本語で5教科を特訓した。また、時間を見つけては、好きだったアートの勉強に打ち込んだ。コミュニティーカレッジに通い、油絵やドローイングを学びアート展に出品、何度も入選した。英会話には不安はなかった。

「英語の方が自分をうまく表現できた」

子どもたちが通う学校で新聞紙を折ってかぶとを作り、日本文化について話をしたこともあったそうだ。8年後、夫の次の転勤で香港へ。

「香港では大きなクリニックで日英通訳の仕事をしました。その後、コンサルティング会社に勤めて金融関係の仕事や企業の海外進出のサポートを行い、公私合わせて20カ国を訪れました。息子2人はイギリス、オーストラリアの大学に進学。夫は中国などに転勤続きで、一人暮らしが続きました」

華道など趣味は10以上 英語でインスタライブ

七條さんが香港から高松に戻ったのは2017年。母が重い病で倒れたからだ。ずっと別居状態だった夫とは離婚することとなった。父の不動産会社を手伝うため、宅地建物取引士の免許も取ったが、いつかは英会話力を生かした仕事をしたいとずっと考えていたという。

「日本の礼儀作法の良さ、伝統文化を海外に発信したいと思っていました。高松で礼法のレッスンを受け、日本舞踊や三味線、和太鼓も師匠についてお稽古。和服を一人で着られるように、着付け教室にも通いました」

インスタグラムで発信し始めたのが昨年3月。「ジャパニーズ・エチケット」では着物姿で箸の使い方や茶わんの扱い方など、食事のマナーだけでなく、玄関の上がり方や和室の出入り方についても

22年の海外生活体験生かし「和の礼法」発信するインフルエンサー

この人訪ねて

七條公光子さん

高松北ロータリークラブ

風景を見ているということです。これで将来「あの先生と同じように大学院に行って、留学して、長い期間研究生活を送ろう」と思えるでしょうか。私がなぜ大学院に行こう、留学しよう、と思ったかを振り返ると、私の見ていた風景は、同時代のそれとは違っていたことを改めて認識します。であるからこそ、津田梅子が19世紀末から20世紀初頭にかけて行ってきた努力をつなげて、いかにして現況を突破していくか、を考えなくてはなりません。

先に述べましたように、梅子は留学体験を生かし、人生を切り開いていきました。支援者に頼り切らず、自助に努めました。勤務先から給料を得ながら研修期間を得るだけではなく、アメリカ側からも支援を取り付ける努力を続けました。当時、寮舎費と授業料を免除され留学を果たすということは、実に画期的です。

津田梅子というと「初の官費女子留学生」で終わってしまい、2度目の留学はそれほどよく知られていません。けれども、その2度目の留学こそ、後世の次の梅子たちへの道しるべとなった時間でした。教育者として働いていた梅子は、現場の課題を見極め、当時の日本では絶対的に手にすることができなかった、高い教育を海外に求めました。

そして日本の教育の現場には存在しない、アカデミックな訓練を行う私立の高等教育機関を創るのだ、という決断。それがより多くの自分に続く女性リーダーを出していくことにつながる、と信じ、女子英学塾を創設しました。これこそが初の官費女子留学生としての、日本社会への確実な恩返しである、と確信していたのだと思います。

21世紀の今、確かに高等教育は女性に開かれています。しかし世界と比べてみると、ジェンダーギャップもまた、とても開いているわけです。日本はジェンダーギャップを縮めていくスピードが遅過ぎて、世界の変化についていけない状況が続いているのです。

それを考えると、やはり若い世代の皆さんたちには大学院への進学、海外留学を視野に入れてほしい。自分の可能性を常に開き、キャリアパスは長い視野で考えてほしい。ロータリー財団奨学生という制度を生かし、高い教育を求めていただきたいと思います。

サファイアの指輪が応援のシンボル

川崎百合丘RCの支援を頂いたロータリー財団奨学生としての留学が終わり、2回目の留学に行く準備をしていた1984年の夏、8月ごろだったと思います。私は、次の渡米は相当長くなりそうだと覚悟していました。実際、84年に出発し89年の末に帰ってきたので、5年ぐらいかかったわけです。

留学の前に、時計の電池やベルトの交換をしておこうということで、私は財団奨学生の際、カウンセラーを務めてくださった結城光雄会員のお店へ、母と一緒に伺いました。時計店を営んでいらっしゃるのです。時計の電池とベルトの交換を待っている間、母がお店に並んでいる指輪の中に、サファイアのものを見つけました。9月生まれなので、私の誕生石はサファイアです。唐突に母は「これ、プレゼントするから」と申しました。

博士課程の長い道のりをこれから歩もうとする娘へ、多分、応援の気持ちを込めていたんだろうな、と今にして思います。私自身、子どもを持つ親になり、あの時の母はどういう思いで、娘を送り出したのだろう、とたびたび振り返るのですが、何しろ私が博士課程を修了したのは32歳。22歳から32歳の10年間も、大学院生だったのです。母は「乗りかかった船だから」と何度も言っておりましたが、時が長くかかってもサポートし続ける、という固い決意をしてくれていたのでしょう。本当に突然の買い物でした。自宅の近所にある、財団奨学生の時に大変お世話になった結城様のお店で、母と共にショッピングをした思い出が、サファイアの指輪という形になっています。

以来私は、今でも応援してくださる結城様のお店で求めた、母からのサファイアの指輪をお守りとして、どこへ行く時も必ず身に着けております。津田塾のガイドブックに掲載している学長としての写真にも、私の左手にはこの指輪が見えています。このように常に常に、このサファイアの指輪、1984年ですから、ほんとにもう何十年もたっているのですけれども、大切に大切に、肌身に着け、さらに高い教育を求める第一歩を踏み出すときの応援のシンボルとして、大切にしております。

最後になりますが、結城様は今日も一番前の席で私の話を聞いてくださっています。高い教育を求める、という考えへの応援のシンボルであり、そしてもちろん、私にとってロータリー財団学友のシンボルでもある、青いサファイアの指輪も一緒です。

SPEECH

津田塾大学学長・同大学学芸学部英語英文学科教授　髙橋裕子

1980年　津田塾大学学芸学部英文学科卒業。81～82年　日本政府派遣留学生。82～83年　ロータリー財団奨学生。83年　カンザス大学大学院M.A.　84年　筑波大学大学院国際学修士。89年　カンザス大学大学院Ph.D.　97年　津田塾大学学芸学部英文学科助教授、2016年同大学学長、現在に至る。

SPEECH

梅子の女子大学に進み、財団奨学生になった私

現在、母校の学長を務めている私ですが、高校時代は大学院進学など、考えてもいませんでした。津田塾大学の英文学科に進んで、環境ががらりと変わったのです。大学院に進学し、留学を体験した女性教員に取り囲まれました。私が大学で学んだ1976～80年、取得した単位は130ぐらいあると思うのですけれど、おそらく7割くらいは女性の先生に教えてもらった記憶があります。

当時、インターンシップはまだ制度化されていませんでしたし、そんなことをする大学生はあまりいなかったと思いますが、私はある大企業で1年生の夏休みと2年生の夏休み、そこで働いている人と同じような仕事を、体験させていただきました。企業の制服を着てお茶出しをしたり、コピーを取ったり。一緒に働く人の中には、既に4年制大学を卒業した方もいらっしゃいましたが、大体24～25歳になったら結婚して退職なさる。その送別会にも呼んでいただきました。あ、企業っていうのはこういう風景なんだな、と感じました。

働く現場を体験し、働く人の目を持って大学に戻ってみると、津田の大学職員の人たちの中に、女性の管理職がいることに気付きました。あの頃の一般社会では、中高年の女性で役職に就いている方、落ち着いた風格ある女性たちを見る機会など、ほとんどなかったのに。

そんな時代に、学生のみんなが憧れて「フランス語の博士論文を書かれている20代のあの先生、すてきよね」と言っていた先生や、30代で子育てと研究・教育を両立させ奮闘されている先生、40代、50代で親の介護などもなさっている先生、あるいは60代で非常に威厳がある美しさを持った、アメリカ文学史の先生に習いました。今振り返ると、本当に時代とは異なっていて、ちょっと見ることができないような環境だったと思います。

そのような女性たちに包まれ大学時代を過ごすうちに、「私も先生たちのように研究者になろう」と自然に思うようになりました。アメリカ研究を勉強していたので当然、留学を考えたのですが、「先に、日本で大学院に行っておいた方がいい」と先生からご助言いただき1980年、筑波大学の大学院に入りました。翌年、国費留学生としてアメリカへ1年間留学。そして82年8月から83年5月まで、修士課程の2年目をロータリー財団の奨学生として、カンザス大学で学ぶことができました。

財団奨学生としての留学後、私はさらに、留学することを決意しました。次は教育学研究科で学び、博士号を得るのが目的でした。1984年のことです。

この1984年というのは、梅子の書簡が、津田塾大学の本館で見つかった年なのです。手紙の発見時には考えていませんでしたが、博士論文のテーマを考えた時、梅子の書簡群のことがひらめきました。私の専門はアメリカ社会史です。子どもや家族の歴史、女性史、教育史、ジェンダー論を学んでいたので、津田梅子の女子英学塾建学のプロジェクトを、アメリカ社会史の視点から捉えてみるとどういうことが分かるだろうか？　なぜ多くのアメリカ女性たちは本学建学に尽力したのか？　と。ライフワークとの出合いでした。

書簡群を題材に博士論文を1989年に提出、2002年には『津田梅子の社会史』という研究書をまとめ、さらにもっと幅広い読者に津田梅子のことを理解してもらおうと、岩波ジュニア新書も執筆しました。留学中は母校の津田梅子資料室のアーカイブにリサーチのため戻っては、書簡を読み込む日々でした。

97年、母校で職を得て専任教員になってからは、職場環境に恵まれていたこともあり、40代後半の時は10歳の子ども連れで、また50代後半の時と2回、海外研修ができました。

女性リーダーを輩出していくために

昨今、人生100年時代といわれ、生涯学び続けることが求められています。一生にわたり、人は高い教育を学び、成長し続けることが必要だという考え方です。しかし教育機関・大学院への進学率を海外と比較すると、日本は低い。大学院教育が普及していないということは、いずれ国力にも影響しませんか。若い時に、しっかりと教育を受ける時間が短いということですから。

もっとも現在、女性が四年制大学に進学するのは珍しくない印象ですし、比率は女性45・6％、男性54・4％と、ほぼ拮抗（きっこう）しています。ところが、大学院の女性対男性比はほぼ3対7。准教授・教授といった研究職の割合を見ると、女性対男性比は約2対8です。そして日本の女性学長は、全体の13％くらいです。先へ進めば進むほど、その差が大きく開くので、「ワニの口」と呼んでいます。

すなわち、この21世紀の日本でも、女性が大学へ進学すれば導き手のほとんどが男性で、女性の教員は少ない、という

天皇の勅論（ちょくゆ）に「理学の分野は女子が学ぶべき分野ではない」とある時代、自分自身が生物学を学ぶことで、女性も遜色なく理学を学ぶことができる、と証明したかったからではないか、という説が提示されています。

生物学の師匠は、新進気鋭のT・H・モーガン博士。1933年のノーベル生理学・医学賞受賞者ですね。梅子はカエルの卵について、非常に優れた研究を博士と一緒に行っています。帰国後は、イギリスの学術誌上で、研究論文を博士と共同執筆も。つまり、間違いなく高い教育を受けましたし、何より、生物学の研究も優秀だったということです。

自分に続く女性たちにも同じ経験をしてほしい、と願った梅子は、支援者のメアリ・モリスさんやトマス先生に相談に乗ってもらい、日本からブリンマーへ留学できる奨学金制度を作り上げました。8000ドルを集め、利子で4年に1人、日本からブリンマーに留学生を送ることができるもくろみでした。

生物学も学び続けたかったかもしれませんが、奨学金制度構築のため、1年間の留学期間延長を勤務先に打診。さすがに有給は不可でしたが、ブリンマー大学やモリスさんたちの支援もあり、1年間の延長が可能となりました。この奨学金制度は時を経て、日本の女性リーダーのネットワークの拡大へ、確実に役立ちました。

なお、本来の留学の目的だった教授法は、オスウィーゴ師範学校で半年ほど学んでいます。華族女学校との約束はクリアし帰国しましたが、ブリンマーでの3年間から、実に大きな成果を得ることができました。

ヘレン・ケラー、ナイチンゲールにも会う

帰国後は再び華族女学校で働きましたが、1898年、海外行きのチャンスが巡ってきました。万国婦人倶楽部大会がコロラド州のデンバーで開かれるので、そこで講演をしてほしいと。同僚・石井筆子（1861～1944）と共に、日本政府の後援を得て出発。これが1年間の海外研修へと発展したのです。

ヘレン・ケラー（1880～1968）とアン・サリヴァン（1866～1936）にも会ってます。その後、イギリスの名流婦人たちから招待を受け、オックスフォード大学の女子大学・セント・ヒルダズ・ホールで聴講生として学びます。梅子はアメリカとイギリスの女子大学、両方を体験したわけです。この時のことも、アデラインに手紙を書いていて、渡英の旅の詳細が分かります。

梅子は「最も会いたかった人、フローレンス・ナイチンゲールに会えた」と興奮気味にアデラインに記しています。「イギリスの王室の誰に会うよりも、彼女に会いたかった」と。病床のナイチンゲール（1820～1910）宅を訪ね、女性の職業や社会的地位について話しました。ナイチンゲールからは、花束を頂きました。押し花にされた花束は、今も本学の津田梅子資料室に残っています。ナイチンゲールからもらったバトンのような思い出。彼女から大きな勇気をもらい、エンパワーされたという思いを、押し花にして大切に持ち帰ったのでした。

1899年に帰国し、1900年、女子英学塾、今の津田塾大学を創設するために華族女学校を辞任しました。官費留学は11年間、華族女学校在籍のままの留学は3年。国のために働いて当然なのに、自分の学校を作りたいから辞任とはいかがなものか、という批判の中、非常に困難な状況にあったことを、梅子はトマス先生に書きつづっています。

それでも、自身の私塾を作ることの方が、日本の社会に対してより多くを恩返しできる、という確信を持っていました。もっと多くの女性たちへ、高い教育を提供するという使命感、ミッションを強く持っていたのです。たった10人の学生で女子英学塾は始まりました。サポーターは、一緒に留学した山川捨松らや捨松のホストシスター、アリス・ベーコンです。

資金は、奨学金制度を作ったり、津田梅子の留学を支援してくださったモリスさんや、トマス先生たちもお金を集めて、送金してくれました。

ナイチンゲールからの花束　提供　津田塾大学

ブリンマー大学在学中（1889～1892年）24～25歳頃の津田梅子　ブリンマー大学所蔵　提供　津田塾大学

う関係を持つものなのか。さらに、日本の女性の地位があまりにも低いことを痛感、何とかしなくてはならない、と切実に思いました。

働く女性、2度目の留学 専攻は生物学

梅子は、華族女学校で教師として教え始めたものの、しっくりと馴染(なじ)むことができないでいました。いわゆる良妻賢母教育ではなく、これからの女性にはもっとアカデミックな教育、もっと考える力を付けるような教育が必要ではないかと実感したのです。一緒に留学した年上の山川捨松（1860～1919）らは、ニューヨークのヴァッサー大学の課程を終えて帰国しましたが、梅子は今でいえば高校を卒業して帰国した状態です。生徒たちを導くためにも、自分自身が大学で学ぶ必要があると考えました。

アデライン宛ての手紙を読むと、2度目の留学への過程がよく分かります。勤務先の華族女学校の校長に、有給で在籍のまま2年留学したい、と交渉しています。結果、本当に2年間在籍のまま、有給で留学することが認められました。行き先はペンシルベニアのブリンマー大学。知り合いの篤志家、メアリ・モリスさんが学長にも交渉して、何と寮舎費と授業料免除という奨学金を引き出すなど、十全に準備してくれました。

梅子の書簡を読むと、金銭感覚が実にしっかりしていることに気付きます。アデラインに「お金がないので、つまらないものしかお土産に買えない」「宣教師の女性と同じように授業を受け持っているのに、自分の給料は不当に低い。もうこの学校では働きたくない」。こうした金銭感覚は、当時のアメリカ人と全く同じです。

津田梅子の2度目の留学こそ、もっと評価されるべき事柄です。海を渡ってでも、資金は何とか工面してでも、大学教育の機会を求めました。彼女の決意。後世の私たちも受け継ぐべき心情です。

ブリンマーで恩師になったのが、M・ケアリ・トマス学部長。アメリカでさえ、医師に「女性にふさわしいのは家庭を管理する役割。厳しい高等教育の訓練を受けたりすると、生殖機能が駄目になって子どもが産めなくなる」といった警鐘を鳴らされる風潮の中、トマス先生は女性も男性と同じように学問をする力がある、それを証明するのが私の目的、と少女時代の日記に記した人でした。

先生の下、梅子は勤務先には教授法を学んでくるという申請をしていましたが、より幅広く、文学、歴史学などリベラルアーツを修めています。そして、専攻したのは何と、生物学なのです。

なぜ生物学だったのでしょうか。生物学は当時、最先端の研究の分野として人気もあり、魅力的だったようです。明治

SPEECH

2023年5月13日　ロータリーフェローズ東京　春の例会「知的交流の集い」学友講演要旨

髙橋裕子
Yuko Takahashi

津田塾大学学長・同大学学芸学部英語英文学科教授

今だから津田梅子
そして、サファイアの指輪と私

神奈川県の川崎百合丘ロータリークラブ（ＲＣ）がほぼ40年前、ロータリー財団奨学生の私を世に送り出してくださいました。今日はロータリー財団学友として、また母校・津田塾大学創立120周年の記念行事として、新札の顔にもなった津田梅子（1864～1929）について、お話しします。時代の壁を超え、高い教育を求め続けた津田梅子からは今もなお、多くを学ぶことができます。

日本で最初の女子官費留学生の一人となった津田梅子。明治時代、最年少の６歳で渡米しました。

梅子の父・仙（せん）は、幕府の随員として、福澤諭吉（１８３５～１９０１）らと渡米した経験を持つ人でした。元号が明治に改まると官職を辞しましたが、その後、北海道開拓使嘱託となり、開拓次官の黒田清隆（１８４０～１９００）と出会っています。一方、アメリカにおける女性の地位の高さ・女子教育の必要性を実感していた黒田は、女子の官費留学を計画していました。そのことを知った仙は、娘たちの希望を聞き応募。長女の琴子は希望しなかったものの、梅子は「自分は行きたい」と答えたそうです。

１８７１年、梅子は横浜から出港、翌年アメリカ・サンフランシスコに入港。ワシントンのジョージタウンで暮らすことになり、日本の政治のリーダーたちと近い関係にあったチャールズ・ランマンとアデライン・ランマンの夫妻が、ホストファミリーになりました。ほぼ10年をこの家で過ごしましたが、実の娘同様に慈しまれました。梅子は帰国後も、アデラインが１９１４年に亡くなる直前まで、たくさんの手紙を書き送っています。

主にアメリカ東部を見聞する機会を得、初等中等教育まで受け17歳で帰国。その後、私塾で英語教員を務めたりしましたが、華族女学校の専任教員として正規雇用されるまでには、３年もかかりました。華族女学校とは今の学習院女子大女子中・高等科の源流になる学校で、当時は宮内省の管轄に置かれていました。公の仕事に携われるようになり、自分の留学の成果がようやく認められた、と梅子も考えたようです。英語教員として教え始めた頃にランマン夫妻に宛てた手紙も、多く残っています。

私は現在、学長を務めながら授業も持ち、大学院のクラスで梅子の手紙を読んでいます。学生たちと一緒に、その時の背景を確認しつつ丁寧に行間まで読んでいくのですが、梅子の日本社会に対する眼差（まなざ）しは、当時のアメリカ人女性そのもののようでした。梅子はアメリカ人の感性を吸収していました。同時に、自分は日本人というアイデンティティーも強く持っていました。ですから、アメリカ人が日本の人々を蔑視した話をするのを耳にした際は、強い怒りを覚えています。そんな二重の感情をずっと抱えて、梅子は日本で生活していたのです。

彼女が何より苦しかったのは、日本語を喪失して帰国したことでしょう。英語のできた姉の琴子や父が通訳に入らないと、母とはコミュニケーションが取れないほどだったといいます。もう一つ、キリスト教徒になって帰国したことにより、日本の伝統的な習慣やものの考え方、特に性に関する道徳のありように、ひどく落胆したそうです。衝撃を受けた、と言ってもいいでしょう。夫婦とはどうい

目次

ロータリーの友 Rotary JAPAN www.rotary-no-tomo.jp 11 NOV. 2024

SPEECH
今だから津田梅子　そして、サファイアの指輪と私　津田塾大学学長・同大学学芸学部英語英文学科教授　髙橋裕子　4 / 65

この人 訪ねて
七條公光子さん　高松北RC（第2670地区）　9 / 60
記事・山本朋史　撮影・工藤隆太郎

にっぽんふうど
シェアする甲信越編　久保田英男　13 / 56

ロータリー俳壇　◆長谷川　櫂　選　14 / 55
ロータリー歌壇　◆馬場あき子　選　14 / 55
ロータリー柳壇　◆三遊亭白鳥　選　14 / 55

友愛の広場
シンガポールを振り返って　平塚　今村佳広　16 / 53
ハイキングクラブ「楽生会」誕生！　福島南　菊地和宏
それは偶然の再会から始まった　本庄　茂木　正
甲子園を目指す者たち　大宮西　小林又次郎
雑誌委員会の挑戦　岡山西南　松原龍之

卓話の泉
紙幣の偽造対策　西宮恵美寿　久保信彦　20 / 49

私の一冊
『共感革命　社交する人類の進化と未来』　岡山後楽園　髙原弘海　20 / 49

ロータリーあるある相談室　21 / 48

声
8月号の感想　22 / 47

今月号の表紙　— 多才な障害者アートをお届け

ひとりでギターを弾いていると、ウサギがやってきました。
そのうち鳥がきて、魚がきて……いろいろな動物が集まってきました。
みんな兄弟のように仲良く、楽しく、場がパッと明るくなってきます。
ひと描き、ひと塗りするたびに、予想もしなかった「動物」や「色」が増えていく様に驚き、観ているスタッフも次のひと描きをワクワクするようになりました。
絵を描くことの「自由」と「楽しさ」を思い出させてくれます。

支援スタッフ代筆

この絵を見た瞬間、豊かな色彩に目を奪われました。
これだけ色数を使っていながらまとまりがあり、
配色と構成が素晴らしい作品ですね。
そして集まってきた動物たちを探すのが楽しくなってきます。

アートディレクション・五十嵐仁之

動物たち

イラストレーション

障害福祉サービスセンターひかり／松山貴博さん
石川県小松市

374mm×550mm
画用紙、マジック、クレヨン、色鉛筆

一般社団法人　ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651　Fax. 03-3436-5958（編集部）／03-3436-5956（管理部）
hensyu@rotary-no-tomo.jp　（編集部　本誌の内容のお問い合わせ）
keiri@rotary-no-tomo.jp　（管理部　購読・注文）
https://rotary-no-tomo.jp

◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。
◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

学びとひらめき。

心を洗い、文を耕す！

ロータリアンの義務の一つは『友』の購読。それなりに時間をかけて読んでいますよ。でも私は投稿も好き。仕事中（いや、合間に）に軽い気持ちで詠んだ川柳を投句したら掲載されたのがきっかけ。それ以降、月に三句を目指して応募しているけど、とうとう一等賞にも選ばれた。これまでに30回は掲載されているかな。載ったらニコニコボックスに寄付するのが恒例。常連さんも多いので、負けないように続けているんだ。

「池袋　ふくろう鳴く街　知恵の森」

東京池袋豊島東ロータリークラブ
小泉博明さん

電子版
www.tomo-archive.net

昭和43年4月23日第3種郵便物認可 令和6年11月1日発行 毎月1日発行 通巻862号

ロータリーの友 Rotary

11
2024
November

JAPAN
www.rotary-no-tomo.jp

SPEECH
髙橋裕子さん
今だから津田梅子
そして、サファイアの指輪と私

この人 訪ねて
七條公光子さん
高松北ロータリークラブ

Rotary